



(浜松市総合計画 令和2年度実施計画)

浜松市戦略計画2020

～多様性とイノベーションで理想の未来を創造～



浜松市総合計画の実行に向けて

浜松市総合計画の令和 2 年度の実施計画となる戦略計画 2020 を策定しました。

戦略計画は、浜松市未来ビジョン(基本構想)で定めた都市の将来像「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」及び「1 ダースの未来(理想の姿)」の実現を目指し、市の重点施策やその目標を掲げ、政策や事業とともに、行財政改革や資源配分などの考え方を含めた市政全般にわたる方向性を示し、毎年度の環境の変化を踏まえて策定する計画です。

戦略計画 2020 では、浜松市未来ビジョン第 1 次推進プラン(基本計画)で定めた 7 つの分野別計画を推進するための事業や資源配分を明確にし、計画の実効性を高めています。

本年は特に、新型コロナウイルスの感染防止と経済活動を両立させるため、リモートワークの普及や東京一極集中から地方への分散の流れなど、ウイルスと共生する「ウィズコロナの時代」到来に伴う新しい働き方、人々の意識や社会の変化を好機と捉え、戦略計画 2020 に基づき諸事業に取り組んでまいります。

本戦略計画を分かりやすく情報公開することで、市民の皆様にも市政運営についてご理解いただきたいと考えています。

令和 2 年 6 月

— 目 次 —

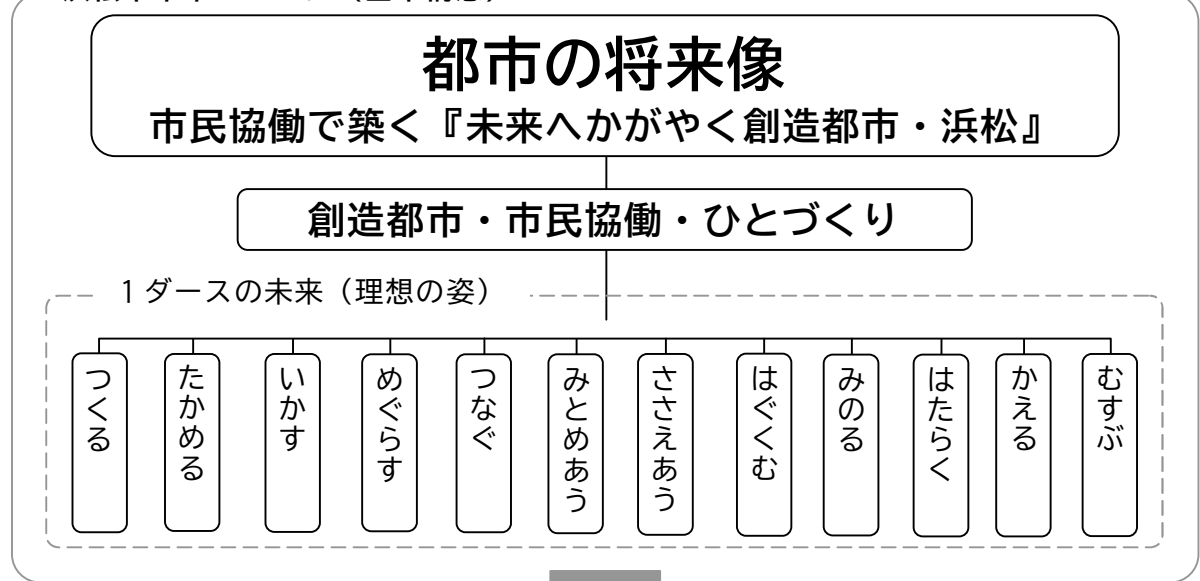
I 戦略計画の位置付け	P. 1
II 分野別計画	P. 7
1 産業経済	P. 9
2 子育て・教育	P. 15
3 安全・安心・快適	P. 20
4 環境・エネルギー	P. 32
5 健康・福祉	P. 36
6 文化・生涯学習	P. 41
7 地方自治・都市経営	P. 44
III 総合戦略	P. 57
IV 重点戦略	P. 77

I 戦略計画の位置付け

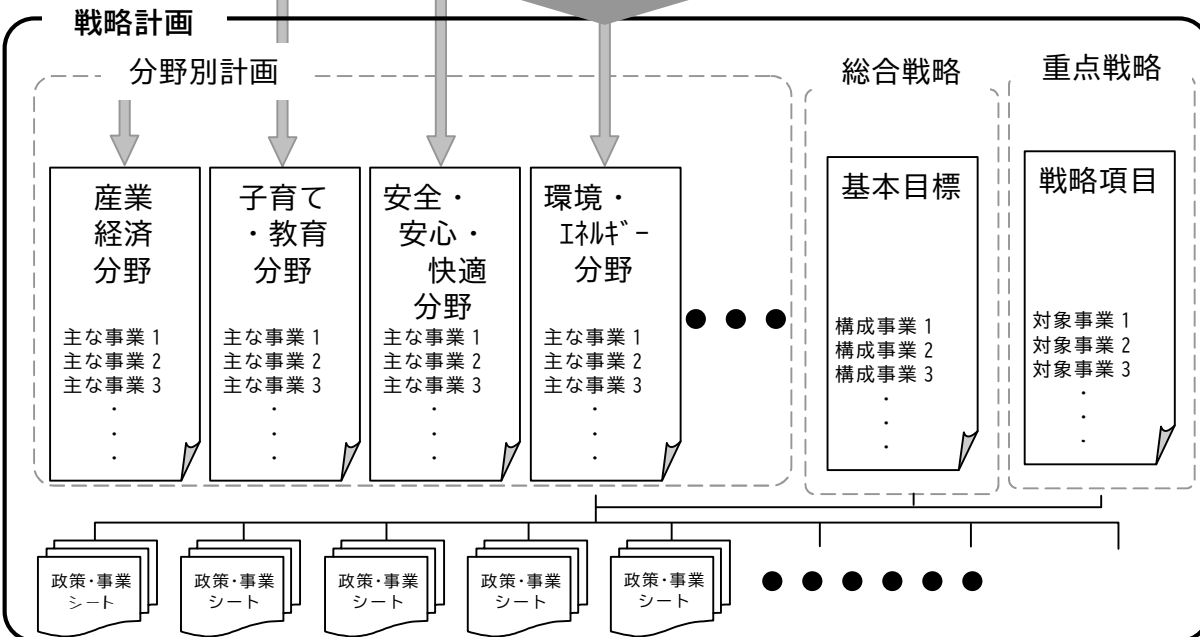
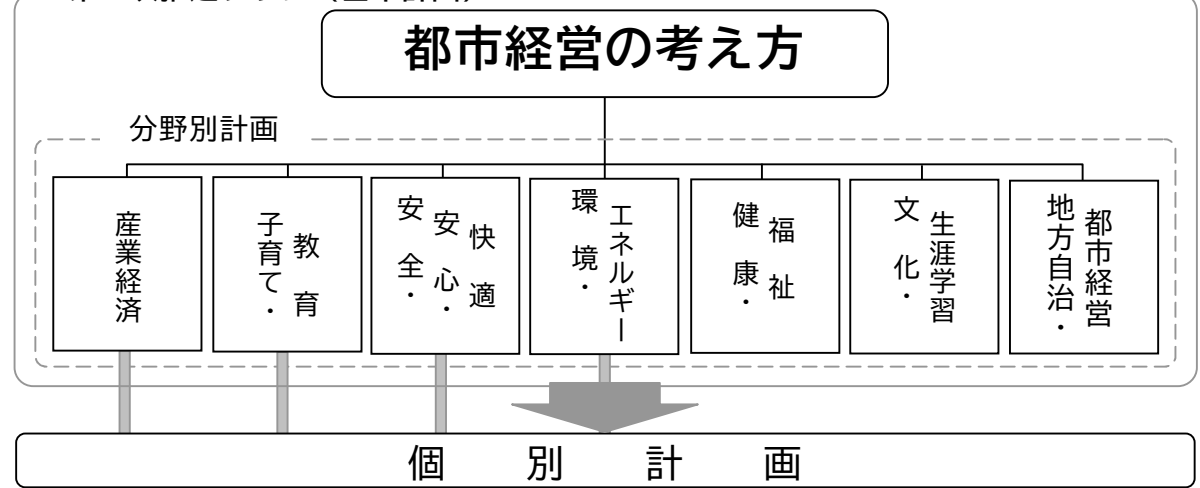


1 戦略計画の位置付け

浜松市未来ビジョン（基本構想）



第1次推進プラン（基本計画）

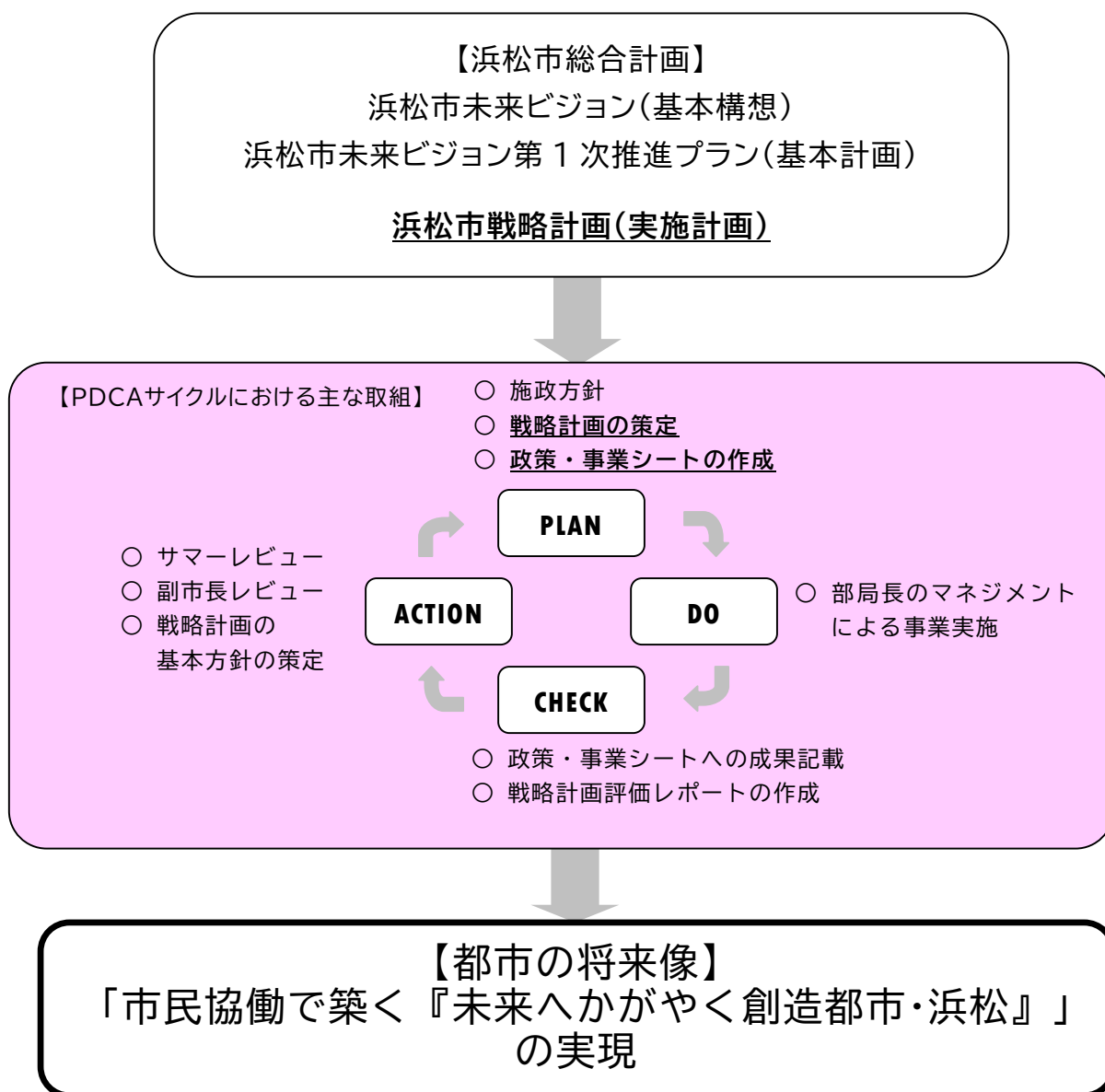


2 戦略計画を核とする経営の仕組み

浜松市総合計画は、浜松市未来ビジョン(基本構想)【計画期間 30 年:2015~2044 年度(平成 27~令和 26 年度)】、第 1 次推進プラン(基本計画)【計画期間 10 年:2015~2024 年度(平成 27~令和 6 年度)】、戦略計画(計画期間 1 年)の 3 層構造としており、戦略計画は、政策実現のために進める具体的な事業を示す実施計画として、毎年策定します。

戦略計画は、当該年度の重点的な取り組みを抽出した本書及び本市が取り組む 113 の政策、840 の事業を網羅した政策・事業シートで構成しています。

戦略計画を核とした PDCA サイクルによる経営の仕組みにより、①意思決定の仕組み、②資源配分の仕組み、③分かりやすい市政情報の提供を図ります。



3 戦略計画の基本方針

戦略計画 2020 の策定に向け、昨年 9 月に基本方針を公表しました。
本計画は、以下の基本方針に基づき策定しています。

～ 多様性とイノベーションで理想の未来を創造 ～

◆ 若者がチャレンジできるまち

魅力的な雇用の創出や働きやすい環境づくりに努め、若者や子育て世代の生活基盤を安定させ、若者世代の転入促進等による社会移動の均衡を目指します。

◆ 子育て世代を全力で応援するまち

結婚・妊娠・出産・子育てに関する施策を総合的に推進し、安心して子どもを産み・育てられるまちを目指します。

◆ 持続可能で創造性あふれるまち

SDGs を原動力とした地方創生を推進します。また、AI 等先端技術を活用した市民の利便性向上や、スマート自治体への基盤づくりを進め、持続可能な都市を目指します。

4 新型コロナウイルス感染症対策の反映

本市では、例年 4 月に戦略計画を公表していますが、本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、PCR 検査能力の拡充や「新しい生活様式」への対応支援等の新型コロナウイルス感染症対策を分野別計画に反映することとしたため、6 月の公表としました。

5 戦略計画 2020 の構成

(1) 分野別計画

第 1 次推進プラン(基本計画)を具体化し、部局や課の経営方針を明確にするため、7 つの分野、19 の基本政策、113 の政策について、責任者や各部局の取り組み、主な事業を掲載し、資源配分として職員数や予算額を示しています。

(2) 総合戦略

「第 2 期浜松市“やらまいか”総合戦略」【計画期間 5 年:2020～2024 年度(令和 2～6 年度)】の基本目標達成に向けた 51 の施策について主な事業を掲載し、重要業績評価指標(KPI)や計画値と総合戦略最終年度の目標値を示しています。

(3) 重点戦略

市長が市民の皆様へ実行をお約束した「やりますリスト」219 項目について、重点戦略【計画期間 4 年:2019～2022 年度(令和元～4 年度)】として位置付け、対象事業を掲載し、指標項目や計画値、実績値と重点戦略最終年度の目標値を示しています。

(4) 政策・事業シート

市が取り組む 113 の政策、840 の事業について、前年度の政策・事業の成果と本年度に実施する政策・事業の概要、指標の目標値、予算・人員の配分を示しているもので、市ホームページにて公開しています。

Ⅱ 分野別計画



1	産業経済	(P. 9)
2	子育て・教育	(P.15)
3	安全・安心・快適	(P.20)
4	環境・エネルギー	(P.32)
5	健康・福祉	(P.36)
6	文化・生涯学習	(P.41)
7	地方自治・都市経営	(P.44)

産業経済

理想の姿 (30年後)

◆創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

政策の柱 (10年後)

◆輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。

◆来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。

◆多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

基本政策①

世界の一步先を行く産業・サービスの創造

責任者

産業部長 宮城 和敬
産業部 観光・ブランド振興担当部長 石坂 守啓

SDGsの ゴール

④教育 ⑤ジェンダー ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩不平等
⑪都市 ⑫生産・消費 ⑭海洋資源

主な取組

- ♪ 新産業創出に向けた技術開発や事業化を支援します。
- ♪ ベンチャーキャピタルがベンチャー企業に投資し易い環境の整備や、成長が期待されるベンチャー企業に実証実験の場を提供すること等により、ベンチャー企業の誘致・育成を推進します。
- ♪ ものづくり企業の技術と、全国のベンチャー企業の革新的な技術やアイデアの融合によるイノベーション創出の支援をします。
- ♪ 中小ものづくり企業の生産性向上及び新たな産業の創出を目指し、他の支援機関と連携して産業用ロボットの導入やIoT化の促進等を支援します。
- ♪ 近年加速する自動車産業の技術革新に対応するため、中小企業の固有技術を活かし、次世代に向けた自動車産業の活性化を目指す次世代自動車センター事業を支援します。
- ♪ 海外ビジネスサポートデスクなどを活用した海外ビジネス展開を支援します。
- ♪ 自社製品の海外展開を目指す企業について、海外見本市への出展を支援します。
- ♪ 第三都田工場用地を中心として、新たなリーディング産業の誘致を推進します。
- ♪ 産官学金の連携による創業・事業承継を支援します。
- ♪ アクト通りや浜松市ギャラリーモールを始めとする公共空間の利活用など都心におけるにぎわい創出を促進します。
- ♪ リノベーションの推進により、中心市街地の商店街の空き店舗の解消や活性化を支援します。
- ♪ 浜松総合産業展示館の長寿命化を図るため、大規模改修に着手します。

- ♪ 浜名湖観光圏整備計画に基づく滞在型の観光地域づくりを推進し、観光交流客数や旅行消費額の増につなげます。
- ♪ デジタルマーケティングの活用による戦略的な情報発信により、東アジア、東南アジア市場に加え、欧米豪市場からの訪日外国人旅行者の誘客を推進します。
- ♪ デジタルを活用した戦略的なシティプロモーションにより「出世の街・浜松」をPRするとともに、官民連携において推進する「ビーチ・マリンスポーツの聖地」等、本市が持つ都市の魅力を発信します。
- ♪ 「ふるさと納税」制度を通じて、寄附金の獲得及び地場産品の流通を拡大し、関係人口の増加につなげます。
- ♪ UIターン就職及び女性や高齢者、外国人の雇用促進や就労支援など、産業人財の確保と誰もが働きやすい労働・雇用環境の創出を目指します。
- ♪ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、浜松市及び静岡県の休業要請に協力してくださった事業者に対し協力金を支給します。
- ♪ デジタルファーストで取り組む新型コロナウイルス関連事業として、テレワークポータルサイトを作成し、市内企業のテレワーク導入をサポートします。
- ♪ 新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上げが減少し、県制度融資等を活用した市内中小企業等に対し、利子補助を行うことにより、事業継続を支援します。
- ♪ 飲食店等にお客様が安心して来店できるよう、「3密」を回避する設備の導入に対し支援を行うなど、「新しい生活様式」に対応した支援を行います。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現 ・中小企業金融支援事業【1】 ・中小企業活性化支援事業【3】	産業総務課 (鈴木 浩之)	正 13.0 再 1.0 会 4.0 計 18.0	一 134 特 13,229 企 計 13,363
新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現 ・産業イノベーション推進事業【1・2・4・5】	産業振興課 (村上 広幸)	正 3.8 再 会 計 3.8	一 452 特 企 計 452
海外需要を取り込み、国内事業の活性化を図るため中小企業の海外展開を促進 ・海外ビジネス展開支援事業【6】	産業振興課 (村上 広幸)	正 2.8 再 会 計 2.8	一 30 特 企 計 30
企業誘致の推進による産業集積の促進 ・新・産業集積エリア整備事業【11】 ・企業立地推進事業【11・12・13】	企業立地推進課 (川合 比呂志)	正 11.0 再 2.0 会 2.0 計 15.0	一 2,293 特 企 計 2,293
新規創業や新事業展開の促進 ・創業支援事業【7・8】 ・首都圏ビジネス情報センター事業【10】 ・ベンチャー企業誘致事業	産業振興課 (村上 広幸)	正 12.6 再 会 0.8 計 13.4	一 585 特 企 計 585
魅力ある都心づくりと商業振興 ・商業振興支援事業 ・商店街振興対策事業 ・中心市街地活性化施策調査研究事業 ・都心機能集積支援事業【28・30・31】 ・まちなか回遊性推進事業 ・地域産業振興支援事業 ・都田地区活用事業 ・産業展示館運営事業 ・休業協力金支給事業	産業振興課 商業振興担当 (佐藤 一郎)	正 12.8 再 会 計 12.8	一 961 特 企 計 961
観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化 ・観光客誘致事業【33】 ・浜松・浜名湖DMO形成支援事業【34】 ・海外戦略推進事業【36・37】 ・MICE推進事業【38】 ・観光宣伝事業【44】 ・ふるさと納税事業	観光・ シティプロ モーション課 (北嶋 秀明) 海外戦略担当 (須藤 俊英)	正 14.9 再 4.6 会 計 19.5	一 1,340 特 企 計 1,340
世界を含めた都市間競争を勝ち抜くシティプロモーションの展開 ・シティプロモーション事業【42・43・198】 ・魅力発信拠点施設管理運営事業 ・新しい生活様式支援事業	観光・ シティプロ モーション課 (北嶋 秀明)	正 3.9 再 会 1.4 計 5.3	一 2,224 特 企 計 2,224
だれもが働きやすい労働・雇用環境の整備 ・雇用促進事業【14・15・16・18・19・71・121】	産業総務課 雇用・労政担当 (清野 訓子)	正 8.0 再 会 2.0 計 10.0	一 286 特 企 計 286
計	4課	正 82.8 再 3.0 会 14.8 計 100.6	一 8,305 特 13,229 企 0 計 21,534

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目Noを示す。

基本政策② 作業から経営に！変革を遂げる農林水産業

責任者 産業部 農林水産担当部長 山下 文彦

SDGsのゴール ②飢餓 ④教育 ⑥水・衛生 ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動 ⑭海洋資源 ⑮陸上資源

主な取組

- ♪ 「もうかる農業」の実現に向け、「浜松市農業振興ビジョン」に基づき、農地の集積・集約化、スマート農業の普及・拡大等による生産力強化を図るとともに、次代を担う農業経営者の育成やユニバーサル農業の推進を通じた多様な担い手の育成を進めます。
- ♪ 水産業の持続的発展のため、漁港の維持管理や関係機関との連携による水産業振興事業に取り組みます。
- ♪ 官民連携のもと、浜松産の旬の農水産品について「浜松パワーフード」としてブランド化、高付加価値化を図ります。また、テイクアウトの普及など食材の最終消費段階における様々な変化に対応できるよう、関係団体と連携して取り組みます。
- ♪ 公共施設のカウンター等に花を展示する「浜松花いっぱいプロジェクト」を実施し、花の消費拡大を図るなど、新型コロナウイルスにより大きな影響を受けた生産者の支援を行います。
- ♪ 森林環境譲与税を有効に活用し、FSC森林認証制度及び森林経営管理制度に基づく持続可能な森林管理を推進するとともに、天竜材（FSC認証材）の利用拡大及び販路拡大に取り組みます。また、新型コロナウイルス感染症対策として、FSC認証材を使用した木製間仕切りなどの購入助成を行います。
- ♪ 卸売市場法改正の趣旨に則り、市場の活性化を図るとともに、中央卸売市場の再整備基本構想の策定に向けて取り組みます。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
	農業参入機会の創出による担い手の確保 ・もうかる農業推進事業【17・50】	農業水産課 (河野 和世)	正 1.0 再 1.0 会 計	一 6 特 1 企 計
	農業参入機会の創出による担い手の確保 ・生産・経営基盤強化事業 ・担い手育成支援事業【47】	農業振興課 (豊田 周一)	正 10.2 再 0.7 会 計 1.7 計 12.6	一 169 特 1 企 計 169
	ICTを活用した魅力あふれる農業への変革 ・もうかる農業推進事業	農業水産課 (河野 和世)	正 1.6 再 1.6 会 計	一 31 特 1 企 計 31
	生産基盤の安定による農業振興 ・もうかる農業推進事業【46】	農業水産課 (河野 和世)	正 7.9 再 0.1 会 計 8.0	一 233 特 1 企 計 233

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 生産基盤の安定による農業振興 ・農産物生産振興事業 ・中山間・山間地域振興事業	農業振興課 (豊田 周一)	正 14.3 再 2.3 会 1.6 計 18.2	一 3,264 特 企 計 3,264
生産基盤の安定による農業振興 ・国・県施行事業【48】 ・農業農村整備支援事業 ・かんがい排水整備事業 ・農道整備事業 ・農業基盤整備国庫補助事業	農地整備課 (前田 英和) 国営事業 推進担当 (加茂 秀訓)	正 20.0 再 2.0 会 7.0 計 29.0	一 2,162 特 企 計 2,162
生産基盤の安定による農業振興 ・農地の確保と有効利用事業【49】	農地利用課 (清水 克)	正 12.2 再 1.0 会 4.0 計 17.2	一 30 特 企 計 30
産業と市民活動による担い手の確保 ・もうかる農業推進事業【39・45・109】	農業水産課 (河野 和世)	正 1.6 再 0.9 会 2.5 計 2.5	一 16 特 企 計 16
産業と市民活動による担い手の確保 ・市民に親しまれる農業推進事業	農業振興課 (豊田 周一)	正 0.2 再 0.5 会 0.3 計 1.0	一 1 特 企 計 1
適切な伐採と流通の活性化 ・林業従事者助成事業(補助金) ・低コスト林業推進事業 ・木材需要拡大事業【51・54】 ・林業成長産業化推進事業	林業振興課 (袴田 雄三)	正 8.0 再 0.9 会 8.9 計 8.9	一 1,390 特 企 計 1,390
森林管理を通じた環境対応社会への貢献 ・森林管理事業【52・164】 ・森林経営管理推進事業【53】	林業振興課 (袴田 雄三)	正 8.0 再 2.1 会 10.1 計 10.1	一 146 特 企 計 146
適切な資源管理による水産業の振興 ・水産業振興事業【56】	農業水産課 (河野 和世)	正 0.3 再 0.1 会 0.4 計 0.4	一 6 特 企 計 6
漁港などの基盤整備による水産業の振興 ・漁港管理事業【55】	農業水産課 (河野 和世)	正 1.2 再 会 1.2 計 1.2	一 121 特 企 計 121
地元水産物の消費の活性化 ・水産業振興事業【57】	農業水産課 (河野 和世)	正 0.5 再 0.9 会 1.4 計 1.4	一 1 特 企 計 1
卸売市場の活性化による市民の食生活の安定 ・中央卸売市場事業	中央卸売市場 (鈴木 克幸)	正 7.0 再 5.0 会 3.0 計 15.0	一 592 特 企 計 592
卸売市場の活性化による市民の食生活の安定 ・と畜場・市場事業	食肉地方卸売市場 (加藤 信明)	正 4.0 再 2.0 会 1.0 計 7.0	一 352 特 企 計 352
計	7課	正 97.9 再 18.5 会 18.6 計 135.0	一 7,576 特 944 企 0 計 8,520

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

基本政策③ -

責任者 農業委員会事務局長 清水 克

SDGsのゴール ②飢餓 ⑧成長・雇用

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)	
主要事業 優良農地の確保と農業生産力の向上 ・優良農地の確保推進事業【49】	農業委員会 事務局 (清水 克)	正 20.0 再 3.0 会 計 23.0	一 特 企 計	23 0 0 23
計	1課	正 20.0 再 3.0 会 0.0 計 23.0	一 特 企 計	23 0 0 23

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

子育て・教育

理想の姿 (30年後)

◆地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

政策の柱 (10年後)

- ◆子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- ◆すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

基本政策①

子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

責任者

こども家庭部長 鈴木 知子

SDGsの ゴール

①貧困 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑩不平等
⑯平和

主な取組

- ♪ 待機児童を解消するため、認定こども園や保育所の創設、増改築を推進します。
- ♪ 高校生、大学生や企業等の新入社員等の若年層に対して、家族形成並びに結婚や妊娠を前向きに考える機会を提供するとともに、結婚に係る仲介役の活動を支援します。
- ♪ 国の大綱に基づき、子どもの貧困対策を総合的に推進するため、「子どもの未来サポートプロジェクト」を見直します。
- ♪ 生活に困難を抱える家庭の児童に対し、貧困の連鎖を断ち切ることを目指し、学習や進学に対する意欲を高めるための学習支援事業を拡充します。
- ♪ 地域子育て支援拠点事業やはますくヘルパー利用事業の実施により、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施し、妊産婦等の不安や負担の軽減を図ります。
- ♪ 児童虐待の発生予防と早期発見・早期対応を強化するため、児童相談所と一時保護所による総合的な支援を充実します。
- ♪ 社会的養護が必要な児童が、家庭的な養育環境のもとで育てられるよう新規里親の確保及び里親の支援を充実します。
- ♪ ニートやひきこもり等の社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者を支援するため、SNSを活用した若者相談支援事業等による相談体制の充実と支援機関相互の連携強化を図ります。
- ♪ 国制度に基づく幼児教育・保育の無償化を実施し、利用者負担の軽減を図ります。
- ♪ 児童手当（本則給付）受給世帯に対し、子育て世帯への臨時特別給付金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 妊娠・出産を応援するための環境づくり ・地域少子化対策強化事業	次世代育成課 (野田 志保)	正 0.7 再 会 計 0.7	一 288 特 企 計 288
妊娠・出産を応援するための環境づくり ・私立保育所等助成事業【58・69】	幼児教育・保育課 (山本 卓司)	正 0.7 再 会 計 0.7	一 865 特 企 計 865
子どもが健やかに育つ環境づくり	次世代育成課 (野田 志保)	正 5.2 再 3.0 会 1.7 計 9.9	一 6 特 企 計 6
子どもが健やかに育つ環境づくり ・子育て家庭支援事業【65】 ・発達相談支援事業 ・子供の未来応援地域ネットワーク支援事業 ・子育てワンストップサービス運用事業 ・家庭福祉支援事業【95】 ・交通遺児等基金積立金	子育て支援課 (鈴木 和彦)	正 13.2 再 1.0 会 3.0 計 17.2	一 17,598 特 企 計 17,598
幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営 ・市立保育所管理運営事業【61・93】 ・私立保育所等助成事業 ・幼児教育・保育無償化関連事業【94】 ・保育事業運営経費【60】 ・市立幼稚園教職員管理事業【93・81】 ・市立幼稚園施設整備事業【61】 ・私立幼稚園助成事業	幼児教育・保育課 (山本 卓司)	正 613.3 再 20.0 会 98.0 計 731.3	一 22,254 特 企 計 22,254
子どもとその家庭に対する相談援助 ・こども保護対策事業 ・社会的養護推進事業 ・ひとり親家庭等支援事業【72】 ・女性相談保護事業	子育て支援課 (鈴木 和彦)	正 8.8 再 会 1.0 計 9.8	一 2,795 特 企 計 3,007
子どもとその家庭に対する相談援助 ・児童保護事業【62】 ・社会的養護推進事業【63】 ・一時保護所運営事業	児童相談所 (鈴木 勝)	正 62.0 再 会 11.0 計 73.0	一 1,407 特 企 計 1,407
若者の自立を促す環境づくりの推進 ・子ども・若者支援プラン推進事業 ・青少年健全育成事業 ・青少年支援体験活動事業 ・子ども・若者サポート事業【64】	次世代育成課 (野田 志保)	正 8.1 再 会 3.3 計 11.4	一 106 特 企 計 106
計	4課	正 712.0 再 24.0 会 118.0 計 854.0	一 45,319 特 212 企 0 計 45,531

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

基本政策②

市民協働による未来創造へのひとづくり

責任者

学校教育部長 伊熊 規行

**SDGsの
ゴール**

①貧困 ③保健 ④教育 ⑧成長・雇用

主な取組

- ♪ 第3次浜松市教育総合計画「はままつ人づくり未来プラン」後期計画に基づき、キャリア教育に重点を置いた教育活動を推進します。
- ♪ 市立小中学校50校において、学校・家庭・地域が連携・協働して学校運営を進める「コミュニティ・スクール」を本格導入し、地域とともにある学校づくりを進めます。
- ♪ 子どもたちの情報活用能力を育成するため、「GIGAスクール構想」に基づく学習者用タブレット1人1台配備など学校におけるICT環境の整備を進めます。
- ♪ 1学級30人以下とするはままつ式少人数学級編制の対象学年を、これまでの小学校1・2年生から3年生まで拡大し、きめ細かな指導の充実を図ります。
- ♪ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた、授業改善を推進します。特に外国語教育充実のため、スコア型検定をモデル校で実施し、子供の実態に即した授業改善を進め、教員の指導力向上と子供たちの英語力向上を目指します。
- ♪ 心身に障がいがあるなど支援が必要な児童生徒が在籍する小中学校に支援員等を増員配置し、発達支援教育の充実を図ります。
- ♪ 不登校児童生徒の学校復帰と社会的自立を目指し、校内適応指導教室を拡充するとともに、従来の校外適応指導教室では、発達障害等、個別に指導が必要な児童生徒に対応する専任指導員を増員し、支援を充実します。
- ♪ 外国人児童生徒への日本語基礎指導や学習支援の充実を図るとともに、リーフレットの作成や、小学校入学予定児童とその保護者に対する初期適応指導のためのプレスクールの開催など、就学の手助けを行います。
- ♪ 放課後児童会の待機児童を解消するため、5か所の施設整備などにより定員の増を図るとともに、運営方式を市が実施主体となる委託方式への統一に向けて、モデル事業の実施箇所を拡大します。
- ♪ 良好な教育環境を確保するため、小中学校の普通教室へのエアコン整備を完了します。
- ♪ 浜松市学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の改修を計画的に実施し、建築物の長寿命化を図ります。
- ♪ 教職員の多忙化解消に向けて、令和2年度から5年間における目標及び取組を定めた、学校における働き方改革のための業務改善方針に基づき、さらなる働き方改革を推進します。
- ♪ 新型コロナウイルス感染症対策による小中学校の臨時休業に伴う、学校給食中止や放課後児童会の利用自粛に対応して、食材納入業者への支援や保護者の負担軽減を行います。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 夢と希望を持ち続ける子どもの育成 ・教育総合計画推進事業【88】	教育総務課 (吉積 慶太)	正 3.6 再 会 計 3.6	一 特 企 計 2 2
夢と希望を持ち続ける子どもの育成 ・夢育やらまいか事業【75】	指導課 (野秋 愛美)	正 0.7 再 会 計 0.7	一 特 企 計 85 85
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成 ・学校情報技術環境整備事業【78】 ・小中学校学習者情報環境整備事業	教育施設課 (袴田 和徳)	正 3.6 再 会 計 3.6	一 特 企 計 3,924 3,924
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成 ・生きた英語力育成事業【80】 ・部活動等推進事業【88】 ・教育研究・指導事業【77・89】	指導課 (野秋 愛美)	正 19.4 再 会 計 21.0 40.7	一 特 企 計 308 308
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成 ・小学校給食事業、中学校給食事業 ・学校安全事業【160】 ・健康安全運営経費【90】	健康安全課 (冨部 哲也)	正 19.0 再 会 計 29.0 2.0 8.0	一 特 企 計 2,853 6 2,859
自分らしさを大切にすることの育成 ・市立高校教育事業 ・市立高校管理運営経費 ・学校施設整備事業	市立高等学校 (柳本佳奈子)	正 79.0 再 会 計 83.0 1.0 3.0	一 特 企 計 224 224
一人ひとりの可能性を引き出し、伸ばす取り組みの実践 ・発達支援教育推進事業【81】 ・外国人子供教育支援推進事業【83】 ・生徒指導事業【67・68】 ・教育相談推進事業【66・68】 ・不登校児支援推進事業【82】 ・理科・ものづくり教育支援事業	指導課 (野秋 愛美)	正 13.5 再 会 計 34.5 21.0	一 特 企 計 164 164
園・学校や教師の力の向上 ・教職員研修事業【91】	教育センター (犬塚 智春)	正 12.0 再 会 計 20.0 1.0 7.0	一 特 企 計 31 31
家庭や地域の力を活かした取り組みの推進 ・コミュニティ・スクール推進事業【74】 ・はままつ人づくりネットワーク推進事業 ・放課後児童会健全育成事業【59・70】	教育総務課 (吉積 慶太)	正 9.0 再 会 計 12.0 3.0	一 特 企 計 1,490 1,490
家庭や地域の力を活かした取り組みの推進 ・浜松市PTA連絡協議会活動助成事業	指導課 (野秋 愛美)	正 0.2 再 会 計 0.2	一 特 企 計 1 1
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・通園・通学バス運行事業 ・小学校・中学校就学援助事業	教育総務課 (吉積 慶太)	正 17.0 再 会 計 26.0 4.0 5.0	一 特 企 計 868 82 950
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・小学校建設事業【84】 ・中学校建設事業【84】 ・学校施設整備事業【85】	教育施設課 (袴田 和徳)	正 17.4 再 会 計 24.4 1.0 6.0	一 特 企 計 3,627 3,627

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
	子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・教職員管理事業（小学校費・中学校費）【88・92】 ・教職員管理運営経費【81・89】	教職員課 (高橋 宏典)	正 32.0 再 6.0 会 38.0 計	一 659 特 企 計 659
	子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・かわな野外活動センター管理運営事業	指導課 (野秋 愛美)	正 0.4 再 0.7 会 1.1 計	一 218 特 企 計 218
	子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・学校安全事業【86】	健康安全課 (冨部 哲也)	正 1.0 再 会 1.0 計 2.0	一 7 特 企 計 7
	計	7課	正 227.8 再 10.0 会 81.0 計 318.8	一 14,461 特 88 企 0 計 14,549

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

安全・安心・快適

理想の姿 (30年後)

◆どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

政策の柱 (10年後)

- ◆災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ◆居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

基本政策①

みんなの力で自然災害から生き残る

責任者

危機管理監 小松 靖弘

SDGsの ゴール

①貧困 ①都市 ③気候変動

主な取組

- ♪ 地域の特性や災害事象などを考慮し、市民一人ひとりが、確実に防災情報を入手することができる多様な手段の確保について取り組みます。
- ♪ 「南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応検討 静岡県版ガイドライン」の策定に伴い、浜松市地域防災計画等の必要な見直しを行います。
- ♪ 津波に対する避難方法を住民と一緒に考え、民間企業や関連機関と連携した防災訓練を行うことにより、地域コミュニティの共助による防災・減災力の強化に取り組むなど、津波防災地域づくり推進計画を推進します。
- ♪ 防災学習センターを活用し、家具の固定や飲料水、食料の備蓄など、市民への防災意識の啓発を行います。
- ♪ 被災者生活再建支援システムを整備し、迅速な建物被害認定調査及びり災証明書発行や被災者に寄り添った支援を行うための仕組み作りを進めてまいります。
- ♪ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対応として、必要となる資機材の迅速かつ、確実な物品調達を図ることで市民及び関係職員の安全を確保します。
- ♪ 市民・事業者の協力のもとに、新型コロナウイルス感染症対策を推進するため、浜松市新型コロナウイルス感染症対策基金を設置します。
- ♪ 災害時における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、避難所における、3密を避ける対策を行います。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 みんなの力で自然災害から生き残る ・防災計画等整備事業【158】 ・市民防災意識啓発事業 ・防災施設・資機材管理事業【159・172】 ・防災学習センター管理運営事業【160】 ・危機管理運営経費 ・新型コロナウイルス感染症対策基金事業	危機管理課 (石田 義和)	正 22.8 再 2.0 会 5.0 計 29.8	一 1,748 特 企 計 1,748
計	1課	正 22.8 再 2.0 会 5.0 計 29.8	一 1,748 特 0 企 0 計 1,748

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

基本政策② 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

責任者 市民部長 奥家 章夫

SDGsのゴール ④教育 ⑤ジェンダー ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑯平和

主な取組

- ♪ 空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家に対し、厳正な改善指導等を行うとともに、啓発活動等を通じて、空家の発生の予防を図ります。
- ♪ 将来の火葬体数の増加に対応するため、浜松市斎場再編・整備方針に基づき、斎場施設の整備を進めます。
- ♪ 繁華街を安心して通行し、利用することができる快適な生活環境の確保を図るため、指導員を配置し、客引き行為等の禁止区域内の巡回・指導等を行います。
- ♪ 浜松市消費者教育推進計画に基づき、学校・地域・職域等において消費者教育を推進するとともに、相談窓口機能の充実や消費に関する出前講座等の開催、フェアトレードを含むエシカル消費の啓発に持続的に取り組みます。
- ♪ 市民生活に不可欠な戸籍、住民基本台帳、印鑑登録などの各種届出受付及び証明書発行や旅券交付などの正確かつ迅速な処理のため、窓口体制の整備・充実を進め、市民サービスの向上を図ります。
- ♪ 地域における自主的防犯活動団体である「地区安全会議」の活動及び有楽街に開設している“まちなか防犯センター”の運営を支援します。
- ♪ 墓園・墓地の植栽等の美観維持に努め、快く墓参できる環境を提供します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)		
地域防犯の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で安心なまちづくり支援事業 ・中心市街地防犯センター支援事業 ・防犯協会運営事業（負担金） 	市民生活課 (松野 吉司人)	正	0.7	一	37
			再 会 計	0.7	特 企 計	
市民安全の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・市民安全対策事業【32】 ・空家対策事業 ・市民相談、弁護士法律相談事業 ・基地周辺整備事業 ・市民生活運営経費 	市民生活課 (松野 吉司人)	正	7.0	一	136
			再 会 計	2.0 9.5	特 企 計	
安全・安心な消費生活の推進、消費者教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活推進事業【137】 	市民生活課 (松野 吉司人)	正	2.8	一	27
			再 会 計	1.0 7.5	特 企 計	

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等窓口事務の適切な執行 ・戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等事業 (マイナンバーカードの普及促進【215】)	市民生活課 (松野 吉司人)	正 4.2 再 1.0 会 5.2 計	一 1,122 特 企 計 1,122
斎場・墓園・墓地の整備推進 ・斎場再編・整備事業	市民生活課 (松野 吉司人)	正 5.7 再 会 計 5.7	一 1,814 特 企 計 1,814
計	1課	正 20.4 再 3.0 会 18.0 計 41.4	一 3,136 特 0 企 0 計 3,136

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

基本政策③ 市民が集う活力ある都市づくり

責任者 都市整備部長 大村 兼資
都市整備部 花みどり担当部長 奥井 智之

SDGsのゴール ②飢餓 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑥水・衛生 ⑦エネルギー
⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩都市 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動
⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑯実施手段

主な取組

- ♪ 拠点ネットワーク型都市構造の実現に向けて、社会経済情勢の変化による都市課題に対応した、新たな都市計画マスタープランを策定します。
- ♪ 交通結節機能の強化により都市内交通の利便性を向上させるとともに、公共交通ネットワークの維持改善を図り、総合交通計画の見直しと地域公共交通網形成計画の策定を進めます。
- ♪ 都心の定住・交流人口の増加に向けて、市街地再開発事業を促進します。
- ♪ 開園50周年を迎え、「花の聖地」としてトップブランドを目指すことで、フラワパークの魅力を高めます。
- ♪ 浜松城公園は、歴史ゾーンにおける歴史的な価値の向上に向けた取り組みや、天守閣内展示の更新を進めるとともに、鹿谷地区の拡充等を図り、都市の顔となる公園の魅力を高めます。
- ♪ 遠州灘海浜公園への新野球場の整備の実現に向けて、静岡県と継続して協議を進めます。
- ♪ ビーチスポーツの拠点として、遠州灘海浜公園江之島地区に整備されたビーチスポーツコートや、関連施設などの環境整備を進めます。
- ♪ 動物たちのいのちのすばらしさ、大切さを楽しく学べる、市内唯一の教育施設として、動物園再生基本計画に基づきいのちのふれあいゾーンの整備を進め、いのちの教育事業の充実を図ります。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
集約都市づくりの推進	・都市計画調整事業 ・都市計画策定事業【149】	都市計画課 (井熊 久人)	正 18.8 再 0.0	— 123 特
		北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	会 3.0 計 21.8	企 計 123
開発と保全が調和する土地利用の推進	・土地利用適正化事業【144】 ・まちづくり推進事業 ・景観形成・保全事業	土地政策課 (山田 雅之)	正 27.9 再 1.0	— 21 特
		北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	会 6.0 計 34.9	企 計 21
		交通政策課 (鈴木 浩治)	正 10.9 再 1.0	— 536 特 377
はままつ流の多様な暮らしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して	・交通計画推進事業【153】 ・公共交通推進事業【152・195】	北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	会 11.9 計	企 計 913

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 安全・安心な市街地の形成 <ul style="list-style-type: none"> ・上島駅周辺公共団体区画整理事業 ・高竜地区公共団体区画整理事業 ・組合等区画整理支援事業 	市街地整備課 (鈴木 祥司) 北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	正 21.3 再 0.0 会 2.0 計 23.3	一 145 特 企 計 145
都心の都市機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・市街地再開発組合支援事業【29】 	市街地整備課 (鈴木 祥司)	正 3.9 再 会 計 3.9	一 110 特 企 計 110
安全・安心な居住環境への誘導 <ul style="list-style-type: none"> ・良質な建築物建設促進事業 ・狭い道路拡幅整備事業 ・地震対策推進事業【166】 	建築行政課 (瀧口 克也) 北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	正 33.0 再 2.0 会 4.0 計 39.0	一 452 特 企 計 452
市営住宅の既存ストックの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅管理事業 ・市営住宅ストック総合改善事業 ・市営住宅建設事業 ・住まいづくり推進事業 ・高齢者向け優良賃貸住宅助成事業(補助金) ・災害対策事業 	住宅課 (鈴木 成幸)	正 18.0 再 2.0 会 8.0 計 28.0	一 1,154 特 企 計 1,154
緑化推進・緑地保全 <ul style="list-style-type: none"> ・館山寺総合公園運営事業【167】 ・浜松城公園長期整備構想推進事業【169】 	緑政課 (廣野 浩之)	正 17.0 再 1.0 会 2.0 計 20.0	一 599 特 企 計 599
都市公園・緑地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・公園整備事業【143・169・196・202】 	公園課 (中村 浩一)	正 14.0 再 1.0 会 1.0 計 16.0	一 607 特 91 企 計 698
都市公園・緑地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・公園施設改良事業【143】 ・ビーチスポーツ施設整備事業【196】 	公園管理事務所 (濱田 輝秀)	正 10.0 再 0.0 会 3.0 計 13.0	一 1,445 特 企 計 1,445
動物園の再生 <ul style="list-style-type: none"> ・動物園施設維持管理事業 ・動物愛護教育センター事業 ・施設整備事業【168】 	動物園 (岩淵 肇)	正 33.6 再 3.0 会 4.2 計 40.8	一 384 特 企 計 384
計	11課	正 208.4 再 11.0 会 33.2 計 252.6	一 5,576 特 468 企 0 計 6,044

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

基本政策④ 安全な生活基盤づくり

責任者 土木部長 高須 博幸

SDGsのゴール ⑨イノベーション ⑩都市 ⑬気候変動

主な取組

- ♪ 高速道路ICへのアクセス道路や、都心や地域生活拠点を結ぶ道路整備の推進により、拠点間ネットワークの強化を図り、広域交通の形成による利便性の向上、産業の生産性向上、観光交流の促進を目指します。
- ♪ 国土強靱化地域計画に基づく道路法面対策などの道路防災対策や、浜松市総合雨水対策計画に基づく浸水対策を積極的に進めるとともに、橋りょうの修繕など土木施設の老朽化対策を推進します。
- ♪ 安全で快適な道路の実現に向け、地域要望への対応や通学路の整備、事故多発交差点対策を計画的に実施します。
- ♪ 第10次浜松市交通安全計画（平成28～令和2年度）に掲げる交通事故削減目標を達成するため、市民一人一人の交通安全意識の高揚を図ります。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)		
効率的な道路・河川管理	<ul style="list-style-type: none"> ・道路管理事業 ・道路維持修繕事業【148・155】 ・道路防災事業【148・162】 ・橋りょう耐震補強事業【161】 ・自転車等対策事業 ・地籍調査事業 ・河川管理事業 	道路保全課 (池谷 一弘)	正	33.0	一	13,243
			再 会 計	3.0 4.0 40.0	特 企 計	
効率的な道路・河川管理	<ul style="list-style-type: none"> ・河川管理対策事業【156】 ・河川維持修繕事業【148・156】 	河川課 (野末 昇)	正	4.8	一	1,221
			再 会 計	0.4 5.2	特 企 計	
快適な道路・川づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・道路関係調査事業 ・市道整備事業【148・150・151】 ・国県道整備事業【148・150・151】 ・スマートインターチェンジ関連整備事業【150】 ・三遠南信自動車道関連整備事業【147】 ・国直轄道路事業（負担金） ・都市計画道路整備事業【150】 ・天竜川駅周辺整備事業 	道路企画課 (小出 弘章)	正	15.5	一	6,930
			再 会 計	2.0 17.5	特 企 計	

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)		
快適な道路・川づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・河川改良事業【148・163】 ・浸水対策支援事業 ・港湾整備事業 ・都市下水道整備事業 	河川課 (野末 昇)	正	4.9	一	1,110
			再		特	
			会	0.6	企	
			計	5.5	計	1,110
交通安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全施設等整備・修繕事業【35・87・148・195】 ・道路照明LED化更新事業【143】 ・交通安全推進事業【157】 	道路企画課 交通安全対策担当 (小林 正人)	正	8.5	一	3,423
			再		特	
			会	1.0	企	
			計	9.5	計	3,423
防災体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜対策事業 ・水防活動事業 ・水防団助成事業 ・土木施設災害復旧事業 	河川課 (野末 昇)	正	3.3	一	1,489
			再		特	
			会	1.0	企	
			計	4.3	計	1,489
上記事業の整備事務所分		土木整備事務所 (★)	正	173.0	一	
			再	23.0	特	
			会	29.0	企	
			計	225.0	計	0
計		7課	正	243.0	一	27,416
			再	26.0	特	0
			会	38.0	企	0
			計	307.0	計	27,416

★南土木整備事務所(永井 聖孝)、北土木整備事務所(鈴木 智彦)、東・浜北土木整備事務所(山本 正孝)、
天竜土木整備事務所(杉石 秀和)

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

基本政策⑤ いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり

責任者 消防長 鵜飼 孝

SDGsのゴール ①貧困 ①都市 ③気候変動

主な取組

- ♪ 防災拠点施設としての機能強化を図るため、西消防署庄内出張所の建築工事を行います。
- ♪ ICTを活用した研修等を通じて、効果的な人材育成を行います。
- ♪ 地域における消防防災力の充実と強化のため、消防団庁舎の建替えや各種災害への対応に必要な資機材の整備を行います。
- ♪ 火災による被害の軽減を図るため、違反對象物の早期是正及び積極的な火災予防広報活動に取り組みます。
- ♪ 消防ヘリコプター「はまかせ」について、4月中に上空からの情報収集や救急搬送などの緊急運航を再開するとともに、市内全域の災害に対応できるよう操縦士の育成及び安全かつ効果的な活用に努めます。
- ♪ 消防救急体制の充実を図るため、消防・救急自動車の更新及び救急救命士等の資格者の育成を行います。
- ♪ 救命効果を高めるため、市民に対し応急手当の普及に努めます。
- ♪ 災害通報の受付から無線通信まで、消防指令センターの適正な機能維持と効率的な運用及び更新・設置により機能強化した高所監視カメラの有効活用を図ります。
- ♪ 音声による通報が困難な方の通報手段としてNet119を導入します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)	
主要事業 消防施設の最適化、人材育成の充実 ・消防総務管理事業 ・消防庁舎運営事業	消防総務課 (猪又 正次)	正 14.0 再 2.0 会 4.0 計 20.0	一 特 企 計	452 452
消防団の防災体制の充実 ・消防団活動事業 ・消防団施設運営事業	消防総務課 (猪又 正次)	正 5.0 再 2.0 会 計 7.0	一 特 企 計	475 475
火災予防体制の充実、火災による被害の軽減 ・火災予防指導事業 ・火災予防啓発事業	予防課 (加藤 正樹)	正 21.0 再 2.0 会 1.0 計 24.0	一 特 企 計	11 11
通信・指令体制、救急体制、航空消防体制、消火・救助体制の充実強化 ・消防防災施設等維持管理事業 ・消防防災施設等整備事業 ・救急体制整備事業 ・消防航空隊運営事業【170】 ・消防情報通信ネットワーク事業【171】	警防課 (太田 陽視) 情報指令課 (坂口 健次)	正 60.0 再 8.0 会 1.0 計 69.0	一 特 企 計	1,455 1,455
計	4課	正 100.0 再 14.0 会 6.0 計 120.0	一 特 企 計	2,393 0 0 2,393

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

基本政策⑥ 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

責任者 水道事業及び下水道事業管理者 寺田 賢次

SDGsのゴール ⑥水・衛生 ⑦実施手段

主な取組

〔水道〕

- ♪ 『健全な水道経営の持続』に向け、強固な経営基盤を確立するため、アセットマネジメントの導入による水道施設の更新費用の抑制と平準化、配水区再編、料金制度適正化の検討、職員の技術力の維持向上などの取り組みを進めます。
- ♪ 『安定したサービスと安全な水道水の提供』に向けて、水道事業に経営統合した旧簡易水道について遠方監視システムの集約化等による運営の効率化を引き続き進めるほか、中山間地域に適した水道サービスのあり方について検討を行います。
- ♪ 『強靱で安心できる水道システムの構築』に向けて、アセットマネジメント計画に基づき上水道の基幹管路及び水道施設の耐震化を重点的に進め、被災後の断水リスクの軽減に努めます。

〔下水道〕

- ♪ 『良好な環境の創造』に向けて、下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽を効果的に整備する総合的な汚水処理（10年プラン）の進捗や下水道未接続世帯への接続勧奨の強化による下水道接続率の向上を図ります。
- ♪ 『安全で強靱な下水道機能の確保』に向けて、基幹管路の耐震化などの地震対策を行うほか、浸水被害が予想される地域を対象とする内水対策など関連部署と連携した浜松市総合雨水対策計画に基づき浸水対策を進めます。
- ♪ 『持続可能な下水道経営の推進』に向けて、効率的な建設事業の推進などによる企業債残高の削減を図るほか、下水道西遠処理区の運営委託方式による事業を適切に監視（モニタリング）します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道 ・浜松市水道事業（水道事業費用） ・浜松市水道事業（資本的支出）【172】	水道事業担当課 (★1)	正 153.0 再 31.0 会 12.0 計 196.0	一 466 特 企 19,496 計 19,962
未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道 ・浜松市下水道事業（下水道事業費用） ・浜松市下水道事業（資本的支出）【172・173】 ・浄化槽助成事業	下水道事業担当課 (★2)	正 88.0 再 12.0 会 8.0 計 108.0	一 6,567 特 169 企 38,031 計 44,767
計	9課	正 241.0 再 43.0 会 20.0 計 304.0	一 7,033 特 169 企 57,527 計 64,729

★1 上下水道総務課(尾田 淳)、お客さまサービス課(高橋 伸行)、水道工事課(野本 英晴)、浄水課(杉山 成規)、北部上下水道課(鈴木 正人)、天竜上下水道課(馬淵 勝巳)

★2 上下水道総務課(尾田 淳)、お客さまサービス課(高橋 伸行)、下水道工事課(鈴木 秀俊)、下水道施設課(内山 厚)、北部上下水道課(鈴木 正人)、天竜上下水道課(馬淵 勝巳)

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

環境・エネルギー

理想の姿 (30年後)

◆豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

政策の柱 (10年後)

◆ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。

◆再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

基本政策①

環境と共生した持続可能な社会の実現

責任者

環境部長 影山 伸枝

SDGsの ゴール

③保健 ④教育 ⑥水・衛生 ⑦エネルギー ⑪都市 ⑫生産・消費
⑬気候変動 ⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑰実施手段

主な取組

- ♪ 地球温暖化対策を推進するため、国民運動COOL CHOICE*の啓発や省エネ住宅の普及促進により、市内の温室効果ガス排出量の削減を図ります。
- ♪ 市有施設の省エネルギー化を推進するため、協働センターやふれあいセンター、保育園などの旧型蛍光灯をLED化します。
- ♪ 特定外来生物クリハラリスによる生態系、農林業、市民生活への被害を未然に防ぐため、捕獲プランに基づき10年以内の根絶に向け、防除を実施します。
- ♪ 海洋プラスチックごみ対策を推進するため、市民、企業等に対するプラスチックごみの発生抑制や適正処理の周知啓発に取り組みます。
- ♪ 佐鳴湖の良好な水環境を次世代につなぐため、「第二期佐鳴湖水環境向上行動計画」に基づき、市民活動の支援を強化します。
- ♪ ごみの減量や資源化を推進するため、「ごみ減量天下取り大作戦」の成果や課題を検証するとともに、「一般廃棄物処理基本計画」の改定に取り組みます。
- ♪ 新清掃工場及び新破碎処理センターの造成工事、アプローチ道路工事、プラント・建築設計の実施など、令和6年度の稼働に向けて整備を進めます。
- ♪ PCB含有電気機器等を法定期限内に処理するため、含有可能性のある安定器の確認調査を行い、確定した事業者に対して処理指導を実施します。

*COOL CHOICE：温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を推進する国民運動

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。
 ★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり ・地球環境保全貢献事業【138・139・143】 ・環境教育推進事業 ・生物多様性保全事業【134・135】	環境政策課 (藤田 信吾)	正 14.0 再 1.0 会 2.0 計 17.0	一 207 特 企 計 207
豊かで安全・健康で快適な環境づくり ・水質保全事業【136】	環境保全課 (久米 秀幸)	正 18.0 再 2.0 会 計 20.0	一 17 特 企 計 17
環境に配慮した資源循環型社会の構築 ・ごみ減量・リサイクル推進事業【129・130・131】	ごみ減量推進課 (石岡 琢磨)	正 12.9 再 1.0 会 1.0 計 14.9	一 149 特 企 計 149
環境に配慮した資源循環型社会の構築	南清掃事業所 (鈴木 章良)	正 23.9 再 5.0 会 5.0 計 33.9	一 287 特 企 計 287
環境に配慮した資源循環型社会の構築	平和清掃事業所 (田中 伸道)	正 14.0 再 会 1.0 計 15.0	一 651 特 企 計 651
環境に配慮した資源循環型社会の構築	浜北環境事業所 (鈴木 敏)	正 23.2 再 1.9 会 3.9 計 29.0	一 312 特 企 計 312
環境に配慮した資源循環型社会の構築	天竜環境事業所 (鈴木 美則)	正 14.7 再 9.0 会 2.0 計 25.7	一 310 特 企 計 310
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	ごみ減量推進課 (石岡 琢磨)	正 0.1 再 会 計 0.1	一 45 特 企 計 45
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理 ・新清掃工場整備事業【132】 ・西部清掃工場運営事業【133】	廃棄物処理課 (苗村 英哉)	正 32.0 再 2.0 会 5.0 計 39.0	一 7,860 特 企 計 7,860
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	南清掃事業所 (鈴木 章良)	正 40.1 再 5.0 会 5.0 計 50.1	一 762 特 企 計 762
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	平和清掃事業所 (田中 伸道)	正 8.0 再 3.0 会 4.0 計 15.0	一 820 特 企 計 820
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	浜北環境事業所 (鈴木 敏)	正 0.8 再 0.1 会 0.1 計 1.0	一 46 特 企 計 46
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	天竜環境事業所 (鈴木 美則)	正 1.3 再 会 計 1.3	一 141 特 企 計 141

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
	不法投棄対策の推進 ・産業廃棄物適正処理推進事業	産業廃棄物対策課 (今井 重徳)	正 14.0 再 4.0 会 3.0 計 21.0	一 13 特 企 計 13
	計	9課	正 217.0 再 34.0 会 32.0 計 283.0	一 11,620 特 企 計 11,620

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略 (P.77～) における戦略項目No.を示す。

基本政策②

再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進による
エネルギー自給率の向上

責任者

産業部長 宮城 和敬

SDGsの ゴール

⑦エネルギー ⑨イノベーション ⑪都市

主な取組

- ♪ 太陽光やバイオマス、風力、小水力など地域特有の再生可能エネルギーの適正な導入を促進します。
- ♪ 既存の太陽光発電など再生可能エネルギー由来の発電施設の適正な維持管理を促進し、地域と調和した分散型電源の確保を図ります。
- ♪ 浜松市スマートシティ推進協議会を中心に官民連携により、エネルギーの最適利用やスマートコミュニティの構築などスマートプロジェクトを推進します。
- ♪ 平時のエネルギーコストの軽減と非常時のBCPの強化につながる太陽光発電、省エネ設備、蓄電池を協働センター34カ所に導入するほか、民間事業者への導入補助を行い、事業活動のエネルギーセキュリティの向上を促進します。
- ♪ 株式会社浜松新電力と連携し、再生可能エネルギー由来の地産電力の供給や、自家消費型の太陽光発電の導入を促進します。
- ♪ 市内の総消費電力に相当する電気を地域の再生可能エネルギーで生み出すことにより、2050年までに「浜松市域“RE100”」の実現を目指します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
再生可能エネルギー等の導入 ・スマートシティ推進事業【140・141・165】	エネルギー政策課 (内山 幸久)	正 2.9 再 0.7 会 3.6 計 5	一 5 特 企 計 5
省エネルギーの推進 ・スマートシティ推進事業【145・146・165】	エネルギー政策課 (内山 幸久)	正 1.9 再 2.8 会 4.7 計 382	一 382 特 企 計 382
エネルギー関連ビジネスの創出 ・スマートシティ推進事業【142】	エネルギー政策課 (内山 幸久)	正 0.9 再 0.4 会 1.3 計 34	一 34 特 企 計 34
計	1課	正 5.7 再 0.0 会 3.9 計 9.6	一 421 特 0 企 0 計 421

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

健康・福祉

理想の姿 (30年後)	◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。
政策の柱 (10年後)	◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。 ◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。
基本政策①	人と人とのつながりをつくる社会の実現
責任者	健康福祉部長 山下 昭一
SDGsの ゴール	①貧困 ②飢餓 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動 ⑯平和
主な取組	<ul style="list-style-type: none">♪ 浜松市社会福祉協議会が実施するコミュニティソーシャルワーカー配置及び活動を支援し、地区社会福祉協議会をはじめとする住民主体の地域福祉活動を推進します。♪ 生活支援・介護予防サービスの体制整備に向けて、生活支援体制づくり協議体において、地域のニーズや社会資源を把握し、サロン活動や買い物支援等地域の実情に応じた支え合いの取り組みを推進します。♪ 高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送ることができるよう、地域ケア会議を効果的に実施し、高齢者への適切な支援に繋がるよう取り組むとともに、地域では対応が難しい複雑な課題を解決するために、多機関の協働による包括的な相談支援体制の構築を図ります。♪ 介護職員に対する奨学金返済支援、キャリアアップ研修費用の助成等により、介護人材の確保・定着、質の向上に向けた取り組みを推進します。♪ 市民へ認知症の正しい知識の普及啓発を図るため認知症サポーター養成講座を開催するほか、認知症本人や家族の視点に立ったオレンジカフェ（認知症カフェ）の運営支援や、認知症の早期発見・早期対応をするため認知症初期集中支援チーム事業を推進するなど認知症施策を総合的に取り組みます。♪ 「70歳現役都市・浜松」の柱である「社会参加支援」と「健康増進」を推進するため、ロコモーショントレーニングや、栄養・口腔機能に関する知識の普及啓発、ささえあいポイント事業によるボランティア活動を推進し、健康寿命の延伸に取り組みます。♪ 地域における障がい者への相談支援体制を強化するため、障がい者相談支援事業所を障がい者相談支援センターに再編し、訪問相談の体制整備や関係機関と連携した支援の拡大に取り組みます。

- ♪ 医療的ケア児等に対する支援のため、新たに通園・通学に係る移動支援を実施するとともに、担い手となるヘルパーの養成に取り組みます。
- ♪ 人生の最終段階において、本人、家族等の意向を尊重した医療・ケアを決定するためのプロセスである「アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）」の普及啓発に取り組みます。
- ♪ 生活習慣病の早期発見、重症化予防のため、AI等の先進的手法を活用し、特定健診受診率向上を目指します。
- ♪ 国の補正予算（第1号）に伴い、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として実施する特別定額給付金を迅速かつ確実に給付することにより、家計への支援を行います。
- ♪ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、障害福祉サービス等事業所へ衛生管理体制確保等に係る費用の助成や障害福祉サービスの利用増加に対する支援に取り組みます。
- ♪ 新型コロナウイルス感染症に感染するなどした被用者（国保被保険者に限る）に対して、感染拡大防止及び休職中の生活の一助となる傷病手当金を支給します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
超高齢社会への対応 ・介護保険事業（ロコモーショントレーニング事業）【22・124】 ・介護保険事業（ささえあいポイント事業）【23・125】 ・介護保険事業（地域包括支援センター運営事業）【97】 ・介護保険事業（在宅医療・介護連携推進事業）【98・101】 ・認知症施策推進事業【99】 ・シニアクラブ支援事業【24・126】 ・高齢者施設等運営事業【120】 ・老人福祉施設整備費助成事業（補助金）	高齢者福祉課 (渡辺 貴史)	正 17.8 再 会 7.0 計 24.8	一 2,307 特 1,299 企 計 3,606
すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進 ・地域福祉推進事業【26・106・107・128】 ・特別定額給付金支給事業	福祉総務課 (小田切 峰二)	正 16.9 再 2.3 会 7.2 計 26.4	一 81,935 特 企 計 81,935
すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進 ・地域高齢者見守り・支援事業 ・シルバー人材センター支援事業【20・122】	高齢者福祉課 (渡辺 貴史)	正 2.2 再 会 1.0 計 3.2	一 138 特 17 企 計 155
適正な生活保護扶助費の給付 ・生活保護扶助事業	福祉総務課 (小田切 峰二)	正 5.1 再 0.7 会 0.8 計 6.6	一 11,272 特 企 計 11,272
超高齢社会における介護保険事業の健全で安定した運営 ・介護サービス提供基盤整備費助成事業（補助金）【100】	介護保険課 (徳田 純一)	正 26.0 再 2.0 会 12.0 計 40.0	一 218 特 66,725 企 計 66,943
国民健康保険事業の健全で安定した運営 ・国民年金受託事務事業 ・国民健康保険事業 ・後期高齢者医療事業	国保年金課 (芳田 一成)	正 34.0 再 3.0 会 10.0 計 47.0	一 7,346 特 83,023 企 計 90,369
障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進 ・障害者（児）地域生活支援事業【111・112】 ・こころの健康づくり推進事業【113】 ・障害者就労支援事業【114】 ・障害者（児）施設整備費助成事業（補助金）【115】 ・障害者（児）自立支援給付事業 ・障害者（児）生活支援事業 ・重度障害児医療費助成事業 ・障害児施設運営事業	障害保健福祉課 (久保田 尚宏)	正 32.0 再 0.0 会 13.0 計 45.0	一 22,299 特 企 計 22,299
障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進 ・地域リハビリテーション推進事業	障害者更生相談所 (高山 厚志)	正 8.0 再 会 3.0 計 11.0	一 8 特 企 計 8
計	6課	正 142.0 再 8.0 会 54.0 計 204.0	一 125,523 特 151,064 企 0 計 276,587

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

基本政策② 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

責任者 健康福祉部 医療担当部長 鈴木 達夫
健康福祉部 保健所長 西原 信彦

SDGsのゴール ③保健 ⑥水・衛生 ⑧成長・雇用

主な取組

- ♪ 人生100年時代を見据え、浜松ウエルネスプロジェクトとして、地域内外の企業や関係団体と連携し、デジタル技術などを活用した疾病・介護予防や健康づくりと成長産業として期待されるウエルネス・ヘルスケア産業の育成創出に取り組みます。
- ♪ 希望する妊娠・出産に向け、若い世代へ妊孕（にんよう）性の周知啓発や、妊婦や乳幼児への相談支援、産後ケア事業の積極的な推進など、妊娠・出産・子育てにおける切れ目のない支援を実施します。
- ♪ 新たに妊孕（にんよう）性温存治療やウィッグ購入等に要する経費の助成を開始し、若年がん患者等の生活の質の向上を図ります。
- ♪ 改正食品衛生法に準拠し、すべての食品等事業者に対して、計画的にHACCPに沿った衛生管理の導入を進め、食の安全性の向上を図ります。
- ♪ 国内外で発生する感染症について、市民に適切な情報提供を行うとともに医療機関と密に連携を取ることでより感染症のまん延防止を図ります。
- ♪ 浜松医療センター新病院整備事業では、建設予定地の都市下水路移設を行い、新病院棟の建設工事に着手します。
- ♪ 新型コロナウイルスの感染拡大に備え、PCR検査能力の拡充、市立病院の感染防止対策の強化等を図ります。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
生涯にわたる健康づくり	・妊産婦乳幼児健康診査事業	健康増進課 (小山 東男)	正 34.0	一 6,434
	・母子衛生教育事業		再 5.0	特 7
	・母子相談事業【73】		会 19.0	企
	・母子訪問指導事業		計 58.0	計 6,441
	・母子予防接種事業			
	・母子医療費等支援事業			
	・難病患者等支援事業			
	・がん検診等事業			
	・健康支援事業【102】			
	・健康づくり推進事業【103・105】			
	・歯科保健事業【108】			
	・介護保険事業【21・104・123】			

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)	
安全・安心な医療の提供 ・浜松市病院事業 (医療センター事業費用・資本的支出) 【110】 ・浜松市病院事業 (リハビリ病院事業費用・資本的支出)	病院管理課 (松下 文明)	正 11.0 再 1.0 会 計 12.0	一 特 企 計	2,209 8,657 10,866
安全・安心な医療の提供 ・医療体制充実事業 ・保健所等維持管理運営事業	保健総務課 (寺田 晃) 保健所浜北支所 (山本 直規)	正 21.5 再 1.0 会 9.3 計 31.8	一 特 企 計	152 152
地域医療・地域包括ケアの推進 ・救急医療事業 ・災害時医療救護対策推進事業 ・健康医療推進事業 ・新型コロナウイルス感染症対策事業	健康医療課 (島 和之)	正 23.0 再 2.0 会 9.0 計 34.0	一 特 企 計	732 732
地域医療・地域包括ケアの推進 ・佐久間病院事業費用・資本的支出(病院事業)	佐久間病院 (月花 忠孝)	正 59.0 再 5.0 会 14.0 計 78.0	一 特 企 計	626 833 1,459
こころの健康づくりの推進 ・精神保健福祉推進事業 ・自殺対策推進事業 ・ひきこもり対策推進事業	精神保健福祉 センター (二宮 貴至)	正 13.0 再 会 6.0 計 19.0	一 特 企 計	108 108
地域医療に貢献できる有能な医療スタッフの育成 ・学校管理運営事業 ・看護師就業促進事業	看護専門学校 (天野 靖子)	正 20.0 再 3.0 会 5.0 計 28.0	一 特 企 計	69 69
保健予防と食の安全対策の推進 ・食中毒、感染症検査事業 ・食品残留農薬等検査事業 ・食肉安全対策推進事業 ・大気汚染、悪臭等測定事業 ・河川、工場排水等水質測定事業	保健環境研究所 (牧野 良則)	正 33.0 再 4.0 会 7.0 計 44.0	一 特 企 計	287 287
保健予防と食の安全対策の推進 ・生活衛生対策推進事業 ・感染症対策事業 ・食の安全対策推進事業 ・栄養指導事業	生活衛生課 (林 浩孝) 保健所浜北支所 (山本 直規)	正 35.5 再 1.5 会 8.0 計 45.0	一 特 企 計	288 288
計	10課	正 250.0 再 22.5 会 77.3 計 349.8	一 特 企 計	10,905 7 9,490 20,402

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

文化・生涯学習

理想の姿 (30年後)

◆創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

政策の柱 (10年後)

- ◆音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
- ◆多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

基本政策①

感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

責任者

市民部 文化振興担当部長 中村 公彦

SDGsの ゴール

- ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑥水・衛生 ⑧成長・雇用
- ⑨イノベーション ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動
- ⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑰実施手段

主な取組

- ♪ 市民が主体となった創造的活動の活性化を図るため、浜松アーツ&クリエイションによる伴走支援を行うとともに、2020文化プログラム推進事業として「サウンドデザインフェスティバルin浜松2020」を開催します。
- ♪ 静岡県との共同開催となる「静岡国際オペラコンクール」や、世界で活躍できるピアニストを育成する「浜松国際ピアノアカデミー2021」の開催を通じて、「音楽の都・浜松」を世界に向けて発信します。
- ♪ 文化芸術の拠点であるアクトシティ浜松の価値を維持していくため、長寿命化を含めた改修計画策定を進めます。
- ♪ 次代の音楽文化を担う人材育成や市民の音楽活動の場を提供するため、浜松市市民音楽ホールの令和3年度のオープンに向けた整備を進めます。
- ♪ 遠州灘海浜公園に県が整備する野球場の建設について、静岡県との連携に努めます。
- ♪ 令和2年度末を目途とし、四ツ池公園運動施設の整備方針の策定を目指します。
- ♪ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるブラジルホストタウンの取り組みを通してだれもが隔たりなくスポーツに打ち込める社会へとつなげます。
- ♪ ビーチ・マリンスポーツの聖地を目指した環境整備や大会誘致活動等に取り組みます。
- ♪ 文化財保存活用地域計画及び蜷塚遺跡保存活用計画の策定や浜松城跡の発掘調査などを通じ、浜松市の特色ある文化資源を広く公開し、市民とともに保護活用を図っていきます。

- ♪ これまでに認定した浜松地域遺産を広く紹介するとともに、市民協働で更なる文化資源の掘り起こしを続け、文化財を地域の新たな創造活動につなげていきます。
- ♪ 「はままつ電子図書」による多言語資料や日本語学習資料の充実を図り、多文化共生社会を推進する環境づくりを進めます。
- ♪ 美術館では、独特の技法によって表現する日本画家・仲山計介氏のほか、秋野不矩氏など、郷土ゆかりの作家や作品を核とした調査・研究に取り組み、その魅力を発信します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。
 ★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
生涯スポーツを楽しむ機会の拡大 ・スポーツ普及・活性化事業【117・118・119】 ・ブラジルホストタウン交流事業【201】 ・大型スポーツイベント等誘致事業【41・199・200】 ・ビーチ・マリンスポーツ推進事業【196・197】 ・スポーツ発信交流事業 ・スポーツ施設運営事業【116・202・203】	スポーツ振興課 (金子 哲也)	正 16.0 再 2.0 計 18.0	一 3,158 特 企 計 3,158
生涯学習を享受できる機会の充実 ・生涯学習施設運営事業【183】 ・生涯学習機会提供事業【9・25・76・79・127】	創造都市・文化振興課 (平田 隆)	正 6.0 再 1.0 計 7.0	一 1,031 特 企 計 1,031
地域の文化遺産の継承 ・文化財調査顕彰事業 ・文化財保護継承事業【189】 ・文化財施設公開事業 ・文化財活用地域連携事業【188・190】 ・埋蔵文化財調査事業【169】	文化財課 (鈴木 一有)	正 11.0 再 3.0 計 14.0	一 452 特 企 計 452
地域の文化遺産の保全・活用 ・博物館運営事業 ・遺跡公園運営事業 ・博物館展示会開催事業 ・学習会開催等連携事業	文化財課 (鈴木 一有)	正 9.0 再 1.0 計 10.0	一 81 特 企 計 81
芸術・文化の拠点の創造と発信 ・音楽文化発信・交流事業【178】 ・芸術文化人材育成事業【178】 ・市民音楽文化振興事業【178】 ・文化施設管理事業【174・177】 ・文化推進運営経費【179】	創造都市・文化振興課 (江馬 正信)	正 7.0 再 計 7.0	一 5,944 特 企 計 5,944
創造都市の推進 ・創造都市推進事業【27・40・175・176】	創造都市・文化振興課 (影山 元紀)	正 6.0 再 1.0 計 7.0	一 114 特 企 計 114
美術館の魅力の創出 ・美術館運営事業 ・美術館展覧会開催事業【184】 ・秋野不矩美術館運営事業 ・秋野不矩美術館展覧会開催事業【184】	美術館 (飯室 仁志)	正 10.0 再 2.0 計 12.0	一 175 特 企 計 175
知の拠点としての図書館機能の拡大 ・図書館運営事業	中央図書館 (高瀬 理子)	正 37.8 再 3.1 計 40.9	一 1,183 特 企 計 1,183
計	5課	正 102.8 再 7.1 計 109.9	一 12,138 特 企 計 12,138

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目Noを示す。

地方自治・都市経営

理想の姿 (30年後)

◆協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

政策の柱 (10年後)

- ◆協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ◆公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

基本政策①

市民と共に未来をつかむ都市経営

責任者

企画調整部長 内藤 伸二郎

SDGsの ゴール

④教育 ⑧成長・雇用 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑰実施手段

主な取組

- ♪ 戦略計画2020を核としたPDCAサイクルにより、浜松市総合計画及び浜松市“やらまいか”総合戦略を推進します。
- ♪ 行政区の再編について、結論を導き出すよう、市議会との協議を進めます。
- ♪ SDGsの達成に向けて、企業や市民等の取組を推進するためのシンポジウムを開催するほか、浜松市SDGs推進プラットフォームの活性化を図ります。
- ♪ 国の共生社会実現に向けた取組等も踏まえ、浜松市多文化共生都市ビジョンに基づく取組を進めるとともに、外国人学習支援センターによる日本語学習教室を拡充するほか、企業内において外国人支援者を養成する講座を開講するなど多文化共生社会の実現を目指します。
- ♪ 新型コロナウイルス感染症対策として、外国人市民の安全・安心な暮らしの確保のため、多言語による相談対応・情報提供等の体制を強化します。
- ♪ AI・ICT等先端技術やビッグデータなど、デジタルの力や民間の知恵と技術を最大限に利活用し、市民サービスの利便性の向上を図り、スマート自治体への基盤づくりを推進するため、その根幹となるオープンデータプラットフォームを構築します。
- ♪ ICTの利活用により、市民満足につながる行政サービス価値や業務生産性の向上を目指すため、タブレット端末の高度利用や業務のペーパーレス化に向けた研究を進めます。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。
 ★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 「浜松市未来ビジョン」の実現に向けた総合計画の推進 ・浜松市総合計画推進事業【219】 ・区制検討事業【204】	企画課 (鈴木 秀司)	正 10.9 再 会 計 10.9	一 34 特 企 計 34
基礎自治体としての自立 ・大都市制度調査研究事業【218】 ・広域行政推進事業【216・217】	企画課 大都市制度・広域行政担当 (原川 知己)	正 6.1 再 会 計 6.1	一 17 特 企 計 17
戦略拠点の連携強化 ・首都圏情報収集発信事業 ・東京事務所運営経費	東京事務所 (村上 隆康)	正 5.0 再 会 計 6.0	一 44 特 企 計 44
市民主体のまちづくりを支える広聴広報の好循環 ・市政広報事業【214】 ・オープンデータプラットフォーム構築事業【214】 ・広聴事業【96】	広聴広報課 (水谷 供子)	正 15.0 再 会 計 31.0	一 260 特 企 計 260
世界とのつながりと多様性を活かした都市の活性化 ・多文化共生推進事業【83・180・182】 ・国際交流連携推進事業【181】	国際課 (鈴木 三男)	正 6.0 再 会 計 10.0	一 223 特 企 計 223
行政サービスがだれでもどこでもいつでも受けられる電子自治体の推進 ・庁内情報基盤維持管理事業 ・ICT戦略推進事業	情報政策課 (杉本 和徳)	正 25.0 再 会 計 28.0	一 2,241 特 企 計 2,241
計	5課	正 68.0 再 会 計 92.0	一 2,819 特 企 計 0

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

基本政策②

だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

責任者

市民部長 奥家 章夫

**SDGsの
ゴール**

③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑧成長・雇用 ⑪都市 ⑰実施手段

主な取組

- ♪ 市民協働によるまちづくりを実現するため、将来のまちづくりの担い手となる小学生を対象とした市民キョードー探検隊や中高生NPO 1日インターンシップ、大学生を対象とした学生ボランティアネットワーク事業を実施するとともに、地域活動の担い手を掘り起こす、はじめの一步！地域デビュー講座&交流会を開催します。
- ♪ 住民に身近な行政組織である協働センターにおいて、エリアマネージャーによる総括のもと、コミュニティ担当職員による地域状況に応じたコミュニティ支援を行います。
- ♪ 地域住民への活動の場の提供と地域コミュニティ活動の活性化のため、身近な公共施設の管理運営を地域のコミュニティ組織に委ねます。
- ♪ 中山間地域の課題解決と新たな仕事づくりのため、地域主体によるまちづくりを支援するとともに、地域団体等と連携して研究会を設置し「山の宝」である地域資源を活用した地域振興の調査研究を行います。
- ♪ 「やま」と「まち」のコラボによる山の魅力体感イベント「ザ・山フェス」や 中山間地域の生活に密着した生業に関わる優れた技術を体験する 山の匠体験事業などにより、都市部と中山間地域における住民同士の交流機会を創出するとともに、特産品プロモーション事業などで新たなモノの流れを創出し、市民の中山間地域への関心を高めます。
- ♪ 中山間地域と多様に関わる都市部等の人々が、中山間地域の問題意識を共有し連携して地域課題に取り組むきっかけづくりとして、まちむらりレーション市民交流会議や中山間地域応援隊交流事業を行います。
- ♪ 人口減少、高齢化が進む中山間地域において、地域力の維持・向上を図るため、浜松山里いきいき応援隊を配置し、地域に居住している市民の暮らしを支えます。
- ♪ 首都圏での出張移住相談会の定期開催やICTを活用したプロモーション・相談活動、市内で開催するお盆移住相談会、新たに設置する都市部移住コーディネーターと浜松商工会議所との連携による的確な職業相談対応、はじめようハマライフ助成事業の制度周知などにより、浜松への移住・定住を促進します。

- ♪ 誰もが容易に情報へのアクセスやコミュニケーションを図ることができるよう、窓口等でICTを活用したコミュニケーション支援を行います。
- ♪ ユニバーサルデザインのまちづくりを進める具体的な施策のひとつとして、遠鉄八幡駅周辺地区における建築物や道路等の一体的なバリアフリー化整備計画である基本構想を策定します。併せて、パートナーシップ宣誓制度などにより、多様性が理解される環境づくりを進めます。
- ♪ 地域における男女共同参画の推進や女性活躍の促進のため、男女共同参画を推進する拠点施設（あいホール）において、意識啓発や人材育成を目的とした講座等を開催します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 市民一人ひとりが活躍する市民協働の推進 ・市民協働推進事業【185】 ・はままつ暮らし促進事業 ・自治会等コミュニティ振興事業【186・187・205】 ・地域力向上事業【191】	市民協働・地域政策課 (藤田 裕)	正 11.2 再 2.9 会 計 14.1	一 366 特 366 企 計 366
“まち”と“むら”をつないで実現する中山間地域の振興 ・居住促進事業【192】 ・生活支援事業 ・中山間地域まちづくり事業【192】 ・中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業 ・市内間交流事業	市民協働・地域政策課 (藤田 裕)	正 4.8 再 1.1 会 計 5.9	一 325 特 325 企 計 325
自由な選択の実行が保障されたユニバーサル社会の実現 ・ユニバーサルデザイン推進事業【193・194】	UD・男女共同参画課 (新谷 直幸)	正 5.0 再 1.0 会 計 2.0 計 8.0	一 16 特 16 企 計 16
一人ひとりが自己実現できる男女共同参画の推進 ・男女共同参画推進事業 ・活動拠点施設事業	UD・男女共同参画課 (新谷 直幸)	正 2.0 再 1.0 会 計 3.0 計 3.0	一 32 特 32 企 計 32
計	2課	正 23.0 再 1.0 会 計 7.0 計 31.0	一 739 特 0 企 0 計 739

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

基本政策③ 人的・制度的運用の推進による都市経営の基盤づくり

責任者 総務部長 金原 栄行

SDGsのゴール ⑯平和 ⑰実施手段

主な取組

- ♪ 効果的な行政運営を実現するため、組織・定員及び給与の適正化並びに抜本的な事業の見直しを推進するとともに、民間事業者等の知恵・資金等を活用した民間活力の導入に取り組みます。
- ♪ 市民満足度の高いサービスを提供するため、新しい課題に即応していく人材の育成を進めるとともに、女性職員が活躍するための各種事業・環境整備に取り組みます。
- ♪ 新型コロナウイルス感染症対策実施に係る職員体制の確保に努めます。
- ♪ 複雑、困難化する行政課題に対応した法令の適正な解釈運用と例規整備を図る政策法務を推進するため、効果的かつ継続的な研修や弁護士等相談制度を通じて、職員の法務能力の向上を図ります。
- ♪ 職員の健康の保持増進を図るため、健康相談、保健指導やストレスチェックを行い、職員の健康管理に努めます。
- ♪ 公平公正で開かれた市政の運営を推進するため、情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用を図ります。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 秘書・表彰業務の推進 ・市長・副市長秘書管理事業 ・市制記念式典開催事業 ・政策調整事業	秘書課 (仲井 英之)	正 10.0 再 会 計 10.0	一 特 企 計 45
適正な組織体制と定員管理 ・人事管理運営事業	人事課 (田中 孝太郎)	正 18.0 再 会 計 21.0	一 特 企 計 32
職員の育成 ・人材開発推進事業	人事課 (田中 孝太郎)	正 6.0 再 会 計 8.0	一 特 企 計 86
政策法務の推進 ・政策法務事業	政策法務課 (上田 晃寿)	正 8.5 再 会 計 8.5	一 特 企 計 16

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)		
持続可能な都市経営の推進	・経営改革推進事業【207・208・209・215】	政策法務課 (上田 晃寿)	正	9.1	—	17
			再	1.8	特	
			会	0.6	企	
			計	11.5	計	17
職員の健康管理と職場環境の安全管理	・職員の健康、安全衛生管理事業 ・職員の被服貸与、福利厚生事業 ・恩給及び退職年金に関する事業	職員厚生課 (小林 俊博)	正	7.0	—	152
			再	1.0	特	
			会	7.0	企	
			計	15.0	計	152
行政情報の提供・公開	・公文書管理事業 ・住居表示事業 ・統計調査員確保対策事業 ・基幹統計調査事業 ・統計運営経費	文書行政課 (小野 哲司)	正	13.3	—	379
			再	0.9	特	
			会	4.1	企	
			計	18.3	計	379
	計	5課	正	71.9	—	727
			再	4.7	特	0
			会	15.7	企	0
			計	92.3	計	727

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

基本政策④ 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

責任者 財務部長 森本 哲司
財務部 税務担当部長 田中 克

SDGsのゴール ⑧成長・雇用 ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑮陸上資源

主な取組

- ♪ 中期財政計画の目標達成に向け、規律ある財政運営を堅持し、将来世代への負担軽減を図ります。
- ♪ 公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の改修・更新、統廃合、長寿命化や、民間活力の導入による財政負担の軽減など、ファシリティマネジメントの推進を図ります。
- ♪ 市税収納率の向上を図り、安定的な財源の確保に努めます。
- ♪ 大規模自然災害や感染症にも機動的に対応できるよう、健全な財政運営に努めます。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 将来を見据えた持続可能な財政運営の維持 ・議案作成事業 ・財政状況公表事業【206】 ・財政管理運営経費	財政課 (飯尾 武俊)	正 17.0 再 会 1.0 計 18.0	一 3,468 特 47,903 企 計 51,371
ファシリティマネジメントの推進 ・アセットマネジメント推進事業【154・210・211】 ・公有財産維持管理事業【212】 ・借地解消事業【212】	アセットマネジメント 推進課 (岡本 祐一郎)	正 17.0 再 1.0 会 13.0 計 31.0	一 1,794 特 企 計 1,794
安全・安心で利用しやすい公共建築物の提供 ・公共建築物長寿命化推進事業 ・公共建築物耐震化推進事業 ・公共建築物ユニバーサルデザイン推進事業	公共建築課 (宮本 勝弘)	正 29.0 再 2.0 会 4.0 計 35.0	一 2,299 特 企 計 2,299
工事・物品の適正な契約 ・電子入札システム事業 ・調達運営経費	調達課 (望月 喜夫)	正 19.0 再 2.0 会 2.0 計 23.0	一 53 特 企 計 53
技術職員の技術力向上 ・職員技術研修事業 ・建設工事技術管理事業 ・工事検査事業	技術監理課 (山村 宜之)	正 16.0 再 6.0 会 2.0 計 24.0	一 49 特 企 計 49
公平公正・効率的な課税と収納 効率的な市税の賦課徴収体制の確立 ・税務管理事業 ・税務総務事業	税務総務課 (清水 健次)	正 21.0 再 1.0 会 4.0 計 26.0	一 701 特 企 計 701

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)	
主要事業 公平公正・効率的な課税と収納 適正な課税による市税収入の確保(市民税) ・賦課徴収事業	市民税課 (中村 英俊)	正 71.0 再 8.0 会 14.0 計 93.0	一 特 企 計	235 235
公平公正・効率的な課税と収納 適正な課税による市税収入の確保(固定資産税) ・賦課徴収事業	資産税課 (袴田 幸保)	正 71.0 再 13.0 会 10.0 計 94.0	一 特 企 計	352 352
公平公正・効率的な課税と収納 市未収債権の厳正な回収 ・収納対策事業	収納対策課 (加藤 浩二)	正 61.0 再 4.0 会 21.0 計 86.0	一 特 企 計	100 100
計	9課	正 322.0 再 37.0 会 71.0 計 430.0	一 特 企 計	9,051 47,903 0 56,954

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

基本政策⑤

—

責任者

会計管理者 那須田 政廣

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業			
会計管理運営業務の推進	会計課 (宮崎 幹啓)	正 26.0 再 2.0 会 6.0 計 34.0	一 129 特 企 計 129
計	1課	正 26.0 再 2.0 会 6.0 計 34.0	一 129 特 0 企 0 計 129

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略 (P. 77～) における戦略項目No.を示す。

基本政策⑥ ー

責任者 市選挙管理委員会事務局長 石川 正喜

SDGsのゴール ⑩不平等

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ ー=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 公正かつ適正な選挙の実施 ・財産区議会議員選挙 ・選挙人名簿作成事業 ・明るい選挙推進事業	市選挙管理 委員会事務局 (小野 哲司)	正 6.7 再 0.1 会 1.9 計 8.7	ー 21 特 企 計 21
計	1課	正 6.7 再 0.1 会 1.9 計 8.7	ー 21 特 0 企 0 計 21

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

基本政策⑦ ー

責任者 人事委員会事務局長 三井 啓義

SDGsのゴール ⑩不平等 ⑯平和

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)	
主要事業				
適正かつ公平中立な人事行政運営の推進	人事委員会 事務局 (平野 正啓)	正 9.0 再 0.0 会 3.0 計 12.0	一 特 企 計	34 0 0 34
計	1課	正 9.0 再 0.0 会 3.0 計 12.0	一 特 企 計	34 0 0 34

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

基本政策⑧ ー

責任者 監査事務局長 長坂 芳達

**SDGsの
ゴール** ⑯平和

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業			
行財政運営に対する監査・指導の推進	監査事務局 (唐澤 晃宏)	正 13.0 再 1.0 会 計 14.0	一 5 特 企 計 5
行財政運営に対する監査・指導の推進	政策法務課 (上田 晃寿)	正 0.4 再 0.2 会 0.4 会 計 1.0	一 15 特 企 計 15
計	2課	正 13.4 再 0.2 会 1.4 会 計 15.0	一 20 特 0 企 0 計 20

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

基本政策⑨	—
--------------	---

責任者	デジタル・スマートシティ推進事業本部長 朝月 雅則
------------	---------------------------

SDGsのゴール	⑨イノベーション ⑪都市 ⑰実施手段
-----------------	--------------------

主な取組

- ♪ 令和元年10月の「デジタルファースト宣言」に基づき、先端技術やデータを最大限に活かし、都市の最適化と市民QOLの向上を図るため、ウイズコロナとも言われる新たな社会も見据え、「デジタル・スマートシティ構想」を策定します。
- ♪ 令和2年4月に設立したデジタル・スマートシティ官民連携プラットフォームの場を活かし、会員間の連携を促進することで、地域課題の解決や地域の活性化に繋がるプロジェクトを創出し、構想の実現を目指します。
- ♪ モビリティサービスを通じた移動課題の解決や地域活性化に向け、本市の特徴を生かした「浜松版MaaS構想」を策定するとともに、令和2年4月に設立したモビリティサービス推進コンソーシアムの中で企業間連携を促進し、地域課題の解決や市民の利便性向上に向けた取組を推進します。
- ♪ DX（デジタル・トランスフォーメーション）時代において、先端技術やデータを積極的に活用するとともに、自治体の変革とも言えるLGX（ローカル・ガバメント・トランスフォーメーション）を推進し、市民サービスと自治体の生産性の向上を図ります。
- ♪ 情報を効果的に発信・収集・分析するために「デジタルマーケティング戦略」を策定し、取組を推進します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和2年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R2予算 (百万円)
主要事業 先端技術やデータを活用したデジタル・スマートシティの推進 ・デジタル・スマートシティ推進事業【213】	デジタル・スマートシティ推進事業本部 (朝月 雅則)	正 7.6 再 0.0 会 0.0 計 7.6	一 61 特 企 計 61
計	1課	正 7.6 再 0.0 会 0.0 計 7.6	一 61 特 0 企 0 計 61

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

Ⅲ 総合戦略



基本目標Ⅰ 若者がチャレンジできるまち	
I - 1 地元産業力の強化	(P. 59)
I - 2 労働供給力の開拓	(P. 62)
基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち	
II - 1 結婚・妊娠・出産・子育ての 切れ目のない支援	(P. 63)
II - 2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成	(P. 65)
基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち	
III - 1 安全・安心なまちづくり	(P. 67)
III - 2 にぎわいの創出	(P. 68)
III - 3 支えあいによる地域社会の形成	(P. 71)
III - 4 コンパクトでメリハリの効いた まちづくり	(P. 73)
III - 5 持続可能な都市経営	(P. 74)

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020) 計画値 実績値	(2021) 計画値 実績値	(2022) 計画値 実績値	(2023) 計画値 実績値	(2024) 目標値 実績値
(1) イノベーションの連鎖を生み出す新産業の創出と既存産業の高度化							
ア 「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援							
・ 産業イノベーション推進事業【①】【②】【③】 <<産業振興課>> [1事業]	①：粗付加価値額（従業員4人以上の事業所） 【千円】	77,796 (H29年)	79,834	80,392	80,955	81,522	82,093
	②：新技術・新製品開発などの事業化件数 累計【件】	232 (H30年度末)	312	352	392	432	472
	③：自動車の電動化等への取組レベル向上社数 累計【社】	7 (H30年度末)	27	37	47	57	67
イ “やらまいか精神”が根付く地場産業の支援							
・ 地域産業振興支援事業【①】 <<産業振興課>> [1事業]	①：粗付加価値額（従業員4人以上の事業所） 【千円】	77,796 (H29年)	79,834	80,392	80,955	81,522	82,093
ウ 地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化							
・ 浜松・浜名湖DMO形成支援事業【①】 <<観光・シティプロモーション課>> [2事業]	①：一人あたりの旅行消費額（宿泊者） 【円/人】	25,537 (H30年度)	33,000	34,000	35,000	36,000	36,000
	・ 観光客誘致事業 <<観光・シティプロモーション課>> [2事業]						
エ 農林水産業のスマート化、多角化などの推進							
・ もうかる農業推進事業【①】【③】【④】 <<農業水産課>> ・ 低コスト林業推進事業【②】 <<林業振興課>> ・ 林業成長産業化推進事業【②】 <<林業振興課>> ・ 木材需要拡大事業 <<林業振興課>> ・ 水産業振興事業 <<農業水産課>> [5事業]	①：スマート農業推進事業費補助金 実施事業数 累計【件】	0 (新規)	5	15	25	25	25
	②：木材生産量 【万m ³ /年】	11.8 (H30年)	15.1	15.8	16.6	17.4	18.1
	③：浜松パワーフード宣言・応援宣言 認定事業者数 累計【事業者】	60 (H30年度末)	200	300	400	500	600
	④：農林漁家民宿 宿泊者数 【人/年度】	431 (H30年度)	700	750	800	850	900
オ 天竜材のブランド力強化及び流通拡大							
・ 森林管理事業【①】【②】 <<林業振興課>> ・ 木材需要拡大事業【①】【③】 <<林業振興課>> ・ 森林経営管理推進事業【②】 <<林業振興課>> [3事業]	①：木材・木製品製造業 製造品出荷額 【億円/年】	284 (H29年)	300	300	350	400	450
	②：FSC森林認証面積 【ha】	48,542 (R1年度末)	48,900	49,200	49,500	49,800	50,100
	③：天竜材の利用拡大に向けた連携を行う都市・団体数 【都市・団体】	3 (R1年度)	4	5	5	5	6

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020) 計画値 実績値	(2021) 計画値 実績値	(2022) 計画値 実績値	(2023) 計画値 実績値	(2024) 目標値 実績値
(2) 海外展開支援と集積による地域企業活性化							
ア 海外の活力を取り込むビジネス展開支援							
・ 海外ビジネス展開支援事業【①】【②】 <<産業振興課>> ・ 産業イノベーション推進事業 <<産業振興課>> ・ もうかる農業推進事業 <<農業水産課>> [3事業]	①: 見本市出展企業の成約件数 【件/年度】	35 (H30年度)	30	35	40	45	50
	②: 海外展開企業数 【社】	130 (R1年度末)	131	132	133	134	135
イ 新たなリーディング産業となる企業の誘致推進							
・ 企業立地推進事業【①】 <<企業立地推進課>> ・ 新・産業集積エリア整備事業 <<企業立地推進課>> ・ 首都圏ビジネス情報センター事業 <<産業振興課>> [3事業]	①: 企業立地決定件数 累計【件】	96 (H30年度末)	136	156	176	196	216
ウ 農林水産物の海外販路開拓							
・ もうかる農業推進事業【①】 <<農業水産課>> ・ 木材需要拡大事業 <<林業振興課>> [2事業]	①: 輸出成約事業者数 【事業者/年度】	14 (R1年度)	16	18	20	22	24
(3) ベンチャー支援、新規創業・就業のチャレンジサポート							
ア ベンチャー支援							
・ ベンチャー企業誘致事業【①】 <<産業振興課>> ・ 創業支援事業 <<産業振興課>> [2事業]	①: 首都圏等から誘致したベンチャー企業数 (件/年度)	1 (R2.8頃確定) (R1年度)	4	6	8	10	12
イ 創業希望者への相談・情報提供の推進							
・ 創業支援事業【①】 <<産業振興課>> ・ ベンチャー企業誘致事業 <<産業振興課>> [2事業]	①: 創業支援事業に伴う新規創業者数(法人+個人) 累計【人/年度】	1,075 (H30年度末)	1,785	2,155	2,535	2,925	3,325
ウ 新規就業者などへの支援							
・ 担い手育成支援事業【①】 <<農業振興課>> ・ 林業従事者助成事業(補助金)【②】 <<林業振興課>> [2事業]	①: 認定新規就農経営体数 累計【件】	59 (R1年度末)	67	75	83	91	99
	②: 新規就業者(林業)支援対象者数 累計【人】	66 (R1年度末)	86	106	126	146	166

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(4) 担い手第一主義の農林水産業振興							
ア 農地の流動化による有効利用の推進							
・ 農地の確保と有効利用事業 【①】 《農地利用課》 ・ 優良農地の確保推進事業 【①】 《農業委員会事務局》 ・ もうかる農業推進事業 《農業水産課》 ・ 担い手育成支援事業 《農業振興課》 ・ 国・県施行事業 《農地整備課》 ・ かんがい排水整備事業 《農地整備課》 ・ 農道整備事業 《農地整備課》 ・ 農業基盤整備国庫補助事業 《農地整備課》 [8事業]	①: 担い手への農地集積率	31.0	41.0	44.0	47.0	50.0	50.0
	【%】	(H30年度末)					
イ 多様な担い手の育成							
・ もうかる農業推進事業 【①】 【②】 《農業水産課》 ・ 市民に親しまれる農業推進 事業 《農業振興課》 ・ 漁港管理事業 《農業水産課》 ・ 水産業振興事業 《農業水産課》 [4事業]	①: 農業経営塾塾生	55	55	70	85	100	115
	累計【人】	(R1年度末)					
	②: ユニバーサル農業シンボ ジウム参加者数	70	200	300	400	500	600
	累計【人】	(R1年度末)					
(5) 浜松版スマートシティの推進							
ア 浜松版スマートシティの実現							
・ スマートシティ推進事業 【①】 《エネルギー政策課》 [1事業]	①: スマートシティプロジェ クトの創出件数	8	10	10	12	12	12
	累計【件】	(H30年度末)					
イ 地域特性を活かしたエネルギー自給率の向上							
・ スマートシティ推進事業 【①】 《エネルギー政策課》 [1事業]	①: エネルギー自給率	14.9	16	16.3	16.5	16.8	17.5
	【%】	(H30年度)					

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

I-2 労働供給力の開拓

○基本的方向							
◆施策							
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 次代の産業人材の確保							
ア UIターン・地元就職支援							
・雇用促進事業【①】 <<産業総務課>> [1事業]	①: マッチングアドバイザー 派遣事業による内定者数 【人/年度】	39 (H30年度)	70	75	80	85	90
(2) すべての人が活躍できる就労支援							
ア 女性の就労支援							
・雇用促進事業【①】 <<産業総務課>> [1事業]	①: 支援女性の就業率 【%】	41 (H30年度)	42	44	46	48	50
イ 外国人の就労支援							
・雇用促進事業【①】 <<産業総務課>> [1事業]	①: インターンシップフェア への外国人留学生参加者数 【人/年度】	17 (R1年度)	20	25	25	30	30
ウ 70歳現役都市・浜松の推進 (高齢者の就労環境整備)							
・雇用促進事業【①】 <<産業総務課>>	①: 高齢者活躍宣言事業所認 定数 【件】	52 (R1年度末)	55	60	65	70	75
・シルバー人材センター支援 事業【②】 <<高齢者福祉課>> [2事業]	②: シルバー人材センター 会員数 【人】	4,519 (H30年度末)	4,565	4,590	4,615	4,640	4,665
エ 就職を希望する人への就労支援							
・障害者就労支援事業【①】 <<障害保健福祉課>>	①: 障害者就労支援施設から 一般就労への移行者数 【人/年度】	150 (H30年度)	174	189	204	219	234
・障害者自立支援給付事業 <<障害保健福祉課>> [2事業]							
(3) 誰もが働きやすい雇用環境の整備							
ア 働き方改革等の推進							
・雇用促進事業【①】 <<産業総務課>> [1事業]	①: ワーク・ライフ・ balan ス等推進事業所認証事業所数 【社】	88 (R1年度末)	95	96	97	98	100

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

○基本的方向							
◆施策							
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 結婚・妊娠の希望を全力で応援							
ア 結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成							
・母子衛生教育事業【①】 <<健康増進課>> ・子育て家庭支援事業 <<子育て支援課>> [2事業]	①：全妊婦の内、20歳～34歳 に妊娠した人の割合 【%】	74.4	75.2	75.4	75.6	75.8	76.0
		(H30年度)					
イ 不妊に対する包括的な支援							
・母子医療費等支援事業 【①】 <<健康増進課>> [1事業]	①：特定不妊治療（初回）治 療開始時平均年齢 【歳】	34.8	35未満	35未満	35未満	35未満	35未満
		(H30年度)					
(2) 安心して出産・子育てできる環境づくり							
ア 母子の健康の保持・増進							
・妊産婦乳幼児健康診査事業 【①】 <<健康増進課>> ・母子相談事業【①】 <<健康増進課>> ・母子訪問指導事業【①】 <<健康増進課>> ・母子予防接種事業 <<健康増進課>> ・歯科保健事業 <<健康増進課>> [5事業]	①：妊娠・出産の支援に満足 している人の割合 【%】	91.2	91.4	91.6	91.8	92.0	92.2
		(H30年度)					
(3) 待機児童の解消と子育て支援の充実							
ア 保育施設・放課後児童会の拡充							
・私立保育所等助成事業 【①】 <<幼児教育・保育課>> ・放課後児童会健全育成事業 【②】 <<教育総務課>> [2事業]	①：保育所など利用待機児童 数 【人】	31	0	0	0	0	0
		(H31.4.1)					
	②：放課後児童会利用待機児 童数 【人】	471	601	0	0	0	0
	(R1.5.1)						
イ 地域の子育て力の向上							
・子育て家庭支援事業【①】 <<子育て支援課>> [1事業]	①：地域子育て支援拠点延べ 利用者数 【人/年度】	321,846	369,500	369,500	369,500	369,500	369,500
		(H30年度実績値)					

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援							
○基本的方向							
◆施策							
・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
ウ 子育てに対する不安や負担の軽減							
・子ども・若者支援プラン推進事業【①】 《次世代育成課》	①：子育て中の市民が「子育てしやすくなっている」と感じる割合 【%】	49.8	50.0	51.0	52.0	53.0	54.0
		(R1年度)					
・子育て家庭支援事業【①】 《子育て支援課》	②：学習支援事業実施箇所数 累計【箇所】	17	21	26	26	26	26
・発達相談支援事業【①】 《子育て支援課》							
・子育てワンストップサービス運用事業【①】 《子育て支援課》							
・家庭福祉支援事業【①】 《子育て支援課》							
・交通遺児等基金積立金【①】 《子育て支援課》							
・こども保護対策事業【①】 《子育て支援課》							
・社会的養護推進事業【①】 《子育て支援課》							
・ひとり親家庭等支援事業【①】 《子育て支援課》							
・女性相談保護事業【①】 《子育て支援課》							
・子供の未来応援地域ネットワーク支援事業【②】 《子育て支援課》							
・就学援助事業（小学校費・中学校費） 《教育総務課》							
・発達支援教育推進事業 《指導課》							
・生徒指導事業 《指導課》							
・教育相談推進事業 《指導課》							
・障害児自立支援給付事業 《障害保健福祉課》							
・障害児地域生活支援事業 《障害保健福祉課》							
・重度障害児医療費助成事業 《障害保健福祉課》							
・障害児福祉手当等給付事業 《障害保健福祉課》							
・障害児施設運営事業 《障害保健福祉課》							
・母子医療費等支援事業 《健康増進課》							
[21事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

○基本的方向							
◆施策							
・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 第2・第3のノーベル賞受賞者の育成							
ア 子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実							
・生涯学習機会提供事業 【①】 《創造都市・文化振興課》 [1事業]	①：全国レベルのコンテスト 入賞者数 【人】	12 (H30年度末)	14	15	16	17	18
イ 子どもの興味を引き出す機会の充実							
・図書館運営事業【①】 《中央図書館》 ・生涯学習施設運営事業 【①】 《創造都市・文化振興課》 ・芸術文化人材育成事業 《創造都市・文化振興課》 ・学習会開催等連携事業 《文化財課》 [4事業]	①：生涯学習施設や図書館などにより、知的好奇心が満たされていると思う人の割合 【%】	33.1 (R1年度)	33.0	33.0	34.0	34.0	35.0
(2) 地域力を活かした市民総がかりのひとづくり							
ア 学校・家庭・地域の連携による学校づくり							
・コミュニティ・スクール推進事業【①】 《教育総務課》 ・はままつづくりネット ワーク推進事業【②】 《教育総務課》 ・夢育やらまいか事業 《指導課》 ・理科・ものづくり教育支援 事業 《指導課》 ・市立幼稚園特色化推進事業 《幼児教育・保育課》 ・文化財活用地域連携事業 《文化財課》 [6事業]	①：学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）導入 校数 累計【校】 ②：保護者や地域の人材を活用した授業を実施した教員の 割合 【%】	24 (R1年度)	50	72	96	120	144
・夢育やらまいか事業【①】 《指導課》 [1事業]	①：自分が住んでいる地域が好きな子どもの割合 【%】	91.5 (R1年度実績値)	92.0	93.0	94.0	95.0	95.0

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
ウ 子ども一人ひとりに応じた支援体制の整備							
・ 不登校児支援推進事業 【①】 【②】 【③】 <<指導課>>	①：校内適応指導教室の設置 及び指導員の配置 【箇所】	15 (R1年度末)	20	25	25	30	30
・ 教職員管理運営経費【④】 <<教職員課>>	②校外適応指導教室の設置 【教室】	8 (R1年度末)	8	9	10	10	10
・ 多文化共生推進事業【⑤】 <<国際課>>	③個別対応選任指導員の配 置・派遣 【人工】	3 (R1年度末)	5	5	6	7	7
・ 生徒指導事業 <<指導課>>	④：発達支援教室数(1教室 につき1人の支援員を配置) 累計【教室】	92 (R1年度実績値)	97	102	107	112	117
・ 外国人子供教育支援推進事 業 <<指導課>>	⑤：外国人の子どもの不就学 【人】	2 (H30年度実績値)	0	0	0	0	0
・ 発達支援教育推進事業 <<指導課>>							
・ 教職員研修事業 <<教育センター>> [7事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-1 安全・安心なまちづくり

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 災害に強いまちづくりの推進							
ア 地域防災の推進							
・ 防災計画等整備事業【①】 <<危機管理課>>	①：自分の生命と財産は自分で守らなくてはならないと思う人の割合 【%】	78.3 (R1年度)	80	80.5	81.0	81.5	82.0
・ 市民防災意識啓発事業【①】 <<危機管理課>>	②：緊急輸送路等の橋りょう耐震対策実施率 累計【%】	60.9 (R1年度)	62.1	62.7	64.0	66.5	70.8
・ 防災施設・資機材管理事業【①】 <<危機管理課>>							
・ 防災学習センター管理運営事業【①】 <<危機管理課>>							
・ 浸水対策支援事業【①】 <<河川課>>							
・ 急傾斜対策事業【①】 <<河川課>>							
・ 橋りょう耐震補強事業【②】 <<道路保全課>>							
・ 公園整備事業 <<公園課>>							
・ 市道整備事業 <<道路企画課>>							
・ 国県道整備事業 <<道路企画課>>							
・ スマートインターチェンジ関連整備事業 <<道路企画課>>							
・ 三遠南信自動車道関連整備事業 <<道路企画課>>							
・ 交通安全施設等整備・修繕事業 <<道路企画課>>							
・ 道路照明灯LED化更新事業 <<道路企画課>>							
・ 道路維持修繕事業 <<道路保全課>>							
・ 道路防災事業 <<道路保全課>>							
・ 河川管理対策事業 <<河川課>>							
・ 河川維持修繕事業 <<河川課>>							
・ 河川改良事業 <<河川課>>							
・ 都市下水道整備事業 <<河川課>>							
・ 水防活動事業 <<河川課>>							
・ 土木施設災害復旧事業 <<河川課>>							
・ 管路耐震化事業 <<水道工事課>>							
・ 管路耐震化事業 <<下水道工事課>>							
・ 災害対策事業 <<住宅課>> [25事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-2 にぎわいの創出

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 創造都市の推進							
ア 多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出							
・ 創造都市推進事業【①】 <<創造都市・文化振興課>> ・ 音楽文化発信・交流事業 【①】 <<創造都市・文化振興課>> ・ 地域産業振興支援事業 <<産業振興課>> [3事業]	①：音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度 【%】	41.5 (R1年度)	39	40	41	42	43
(2) 浜松・浜名湖ブランドの確立による交流人口・関係人口の拡大							
ア ブランドの確立							
・ シティプロモーション事業 【①】 【②】 <<観光・シティプロモーション課>> ・ 観光宣伝事業 <<観光・シティプロモーション課>> ・ 首都圏情報収集発信事業 <<東京事務所>> [3事業]	①：市区町村別認知度ランキング (全国順位) 【位】	28 (R1年度)	25	23	20	17	15
	②：市区町村別魅力度ランキング (全国順位) 【位】	44 (R1年度)	40	38	35	32	30

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-2 にぎわいの創出

○基本的方向								
◆施策								
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6	
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値	
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	
イ 国内外からの交流人口の拡大								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光客誘致事業【①】 《観光・シティプロモーション課》 ・ 観光宣伝事業【①】 《観光・シティプロモーション課》 ・ 館山寺総合公園運営事業【①】 《緑政課》 ・ 海外戦略推進事業【②】 【③】 《観光・シティプロモーション課》 ・ 浜松・浜名湖DMO形成支援事業 《観光・シティプロモーション課》 ・ MICE推進事業 《観光・シティプロモーション課》 ・ ブラジルホストタウン交流事業 《スポーツ振興課》 ・ 大型スポーツイベント等誘致事業 《スポーツ振興課》 ・ ビーチ・マリンスポーツ推進事業 《スポーツ振興課》 ・ 文化財調査顕彰事業 《文化財課》 ・ 文化財施設公開事業 《文化財課》 ・ 文化財活用地域連携事業 《文化財課》 ・ 埋蔵文化財調査事業 《文化財課》 ・ 博物館運営事業 《文化財課》 ・ 遺跡公園運営事業 《文化財課》 ・ 博物館展示会開催事業 《文化財課》 ・ 美術館運営事業 《美術館》 ・ 美術館展覧会開催事業 《美術館》 ・ 秋野不矩美術館運営事業 《美術館》 ・ 秋野不矩美術館展覧会開催事業 《美術館》 ・ 公園整備事業 《公園課》 ・ 天竜浜名湖鉄道経営支援事業 《交通政策課》 [22事業] 	①：観光交流客数 【千人/年度】	18,809 (H30年度)	20,400	20,800	21,200	21,600	22,000	
		②：外国人延べ宿泊者数 【千人泊/年度】	372 (H30年度)	370	380	390	400	410
		③：欧米豪からの外国人延べ宿泊客数 【千人泊/年度】	33 (H30年度)	37	38	39	40	41
ウ ふるさと納税の受入強化								
・ ふるさと納税事業【①】 《観光・シティプロモーション課》 [1事業]	①：寄附件数 【件/年度】	49,370 (H30年度)	100,000	125,000	150,000	175,000	200,000	

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-2 にぎわいの創出

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(3) 地域の特性を活かした魅力づくり							
ア まちなかのにぎわい創出							
・ 中心市街地活性化施策調査 研究事業【①】【②】 <<産業振興課>>	①：歩行者通行量（休日・25 地点）	190,833	200,000	210,000	220,000	230,000	241,000
	【人】 (H27～R1平均)						
・ まちなか回遊性促進事業 【①】【②】 <<産業振興課>>	②：歩行者通行量（平日・25 地点）	135,972	138,000	140,000	142,000	144,000	146,500
	【人】 (H22～R1平均)						
・ 市街地再開発組合支援事業 <<市街地整備課>> ・ 創造都市推進事業 <<創造都市・文化振興課>> ・ 商店街振興対策事業 <<産業振興課>> ・ 都心機能集積支援事業 <<産業振興課>> ・ 都市機能更新促進事業 <<市街地整備課>> [7事業]							
イ 中山間地域のにぎわい創出							
・ 市内間交流事業【①】 <<市民協働・地域政策課>>	①：市が実施する交流事業の 回数	125	155	185	215	245	275
	累計【回】 (R1年度末)						
・ 居住促進事業【②】 <<市民協働・地域政策課>>	②：市の制度を利用して中山 間地域へ移住した人数	111	142	174	207	241	276
	累計【人】 (R1年度末)						
・ 中山間地域まちづくり事業 <<市民協働・地域政策課>> ・ 中山間地域コミュニティビ ジネス起業資金貸付事業 <<市民協働・地域政策課>> [4事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成

○基本的方向							
◆施策							
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 次世代を見据えた地域コミュニティの形成							
ア 市民協働のまちづくりの推進							
<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働推進事業【①】 <<市民協働・地域政策課>> ・自治会等コミュニティ振興事業 <<市民協働・地域政策課>> ・安全で安心なまちづくり支援事業 <<市民生活課>> ・市民安全対策事業 <<市民生活課>> ・空家対策事業 <<市民生活課>> ・地域力向上事業 <<各区区振興課>> ・俳句の里づくり事業 <<東区区振興課>> ・浜名湖うなぎまつり開催事業(負担金) <<西区区振興課>> ・姫様道中開催事業(負担金) <<北区区振興課>> ・三ヶ日花火大会開催事業(負担金) <<北区区振興課>> ・いなさ人形劇まつり開催事業(負担金) <<北区区振興課>> ・北区Deまつり開催事業(負担金) <<北区区振興課>> ・遠州はまさた飛竜まつり開催事業(負担金) <<浜北区区振興課>> ・天竜区交流促進事業(負担金) <<天竜区区振興課>> ・社会教育委員会運営事業 <<創造都市・文化振興課>> [15事業] 	①：市と多様な主体との協働件数	181	182	184	186	188	190
		【件/年度】	(H30年度)				
イ 多様性を生かした市民主体の地域社会の形成							
<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生推進事業【①】 <<国際課>> ・国際交流連携推進事業【②】 <<国際課>> ・ユニバーサルデザイン推進事業 <<UD・男女共同参画課>> ・男女共同参画推進事業 <<UD・男女共同参画課>> [4事業] 	①：外国人市民との相互理解や交流を深める共生社会づくりの市民満足度	9.4	16	18	20	20	20
		【%】	(R1年度)				
	②：世界の人々との活発な市民交流の取組の市民満足度	11.1	18	20	20	22	25
	【%】	(R1年度)					

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(2) 人と人とのつながりをつくる社会の実現							
ア 医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供							
・ 認知症施策推進事業【①】 <<高齢者福祉課>> ・ 障害者(児)施設整備費助成事業【②】 <<障害保健福祉課>> ・ 介護保険事業 <<高齢者福祉課>> ・ 障害者(児)自立支援給付事業 <<障害保健福祉課>> ・ 障害者(児)地域生活支援事業 <<障害保健福祉課>> ・ 障害者(児)生活支援事業 <<障害保健福祉課>> ・ こころの健康づくり推進事業 <<障害保健福祉課>> ・ ひきこもり対策推進事業 <<精神保健福祉センター>> [12事業]	①: 認知症サポーター養成人数 【人/年度】	4,118 (H30年度)	4,700	4,760	4,820	4,880	4,940
	②: グループホームの定員 累計【人】	429 (H30年度)	475	500	525	550	575
イ 70歳現役都市・浜松の推進(高齢者の社会参加支援)							
・ 介護保険事業【①】 <<高齢者福祉課>> [1事業]	①: 浜松市ささえあいポイント事業のボランティア登録人数 【人】	3,849 (H30年度)	5,000	5,600	6,200	6,800	7,400
(3) 政令指定都市トップの健康寿命の延伸							
ア 市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進							
・ 健康づくり推進事業【①】 <<健康増進課>> ・ 介護保険事業【①】 <<健康増進課>> ・ 介護保険事業【②】 <<高齢者福祉課>> ・ スポーツ普及・活性化事業 <<スポーツ振興課>> [4事業]	①: 健康寿命 【歳】	男73.19 女76.19 (H28年度実績値)	男73.58 女76.54	男73.68 女76.64	男73.78 女76.74	男73.88 女76.84	男73.98 女76.94
	②: ロコモーショントレーニング事業への参加者数 累計【人】	14,438 (H30年度実績値)	15,800	16,600	17,400	18,200	19,000

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 拠点ネットワーク型都市構造の形成							
ア 集約型の都市づくり							
・ 都市計画策定事業【①②】 <<都市計画課>>	①：居住誘導区域内人口密度	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5
	【人/ha】	(H30年度)					
・ 市街地再開発組合支援事業【①】 <<市街地整備課>>	②：居住及び居住関連施設の 立地誘導を図る用途地域の変更	0	17	22	22	22	22
	【ha】	(H30年度)					
・ 組合等区画整理支援事業 <<市街地整備課>> ・ 市営住宅管理事業 <<住宅課>> ・ 市営住宅ストック総合改善事業 <<住宅課>> ・ 市営住宅建設事業 <<住宅課>> ・ 住まいづくり推進事業 <<住宅課>> ・ 高齢者向け優良賃貸住宅助成事業 <<住宅課>> [8事業]							
イ 拠点を結ぶ交通ネットワークの形成							
・ 交通計画推進事業【①】 <<交通政策課>>	①：主要な駅、バス停の利用者	約27,580	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200
	【千人】	(H27年度)					
・ 公共交通推進事業【①】 <<交通政策課>> ・ 天竜川駅周辺整備事業【①】 <<道路企画課>> ・ 高塚駅北公共団体系区画整理事業 <<市街地整備課>> ・ 都市計画道路整備事業 <<道路企画課>> [5事業]							

Ⅲ-5 持続可能な都市経営

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	目標値 実績値
(1) 効果的・効率的な市民サービスの提供							
ア 持続可能な市民サービス提供体制の構築							
<ul style="list-style-type: none"> ・ アセットマネジメント推進事業【①】 <<アセットマネジメント推進課>> ・ 区制検討事業 <<企画課>> ・ オープンデータプラットフォーム構築事業 <<広聴広報課>> ・ 庁内情報基盤維持管理事業 <<情報政策課>> ・ 人事管理運営経費 <<人事課>> ・ 経営改革推進事業 <<政策法務課>> ・ 財政状況公表事業 <<財政課>> ・ 公有財産維持管理事業 <<アセットマネジメント推進課>> ・ 借地解消事業 <<アセットマネジメント推進課>> ・ 公共建築物長寿命化推進事業 <<公共建築課>> ・ 公共交通推進事業 <<交通政策課>> 	①：ハコモノ資産・インフラ資産充足率 【%】	ハコモノ資産	ハコモノ資産	ハコモノ資産	ハコモノ資産	ハコモノ資産	ハコモノ資産
			64.1	72.0	74.0	76.0	78.0
		インフラ資産	インフラ資産	インフラ資産	インフラ資産	インフラ資産	インフラ資産
		52.7	62.0	64.0	66.0	68.0	70.0
		(H27年度)					
イ 広域連携の推進							
・ 広域行政推進事業【①】 <<企画課>> [1事業]	①：三遠南信地域における新規連携施策数 累計【件】	22	26	28	30	32	34
		(R1年度末)					

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-5 持続可能な都市経営

○基本的方向							
◆施策							
・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(2) 持続可能で多様性のある社会の実現							
ア SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進							
・浜松市総合計画推進事業 【①】 《企画課》	①: SDGsプラットフォーム会員による会員間交流イベント等の回数 【回/年度】	0	5	7	9	12	15
		(新規)					
・消費生活推進事業【②】 《市民生活課》 [2事業]	②: フェアトレードに関する認知度 【%】	44.1	53.3	56.6	60.0	70.0	80.0
		(H30年度)					
イ デジタルファーストによる都市づくり							
・デジタル・スマートシティ推進事業【①】 《デジタル・スマートシティ推進事業本部》 [1事業]	①: 官民のオープン化されたデータを活用したアプリケーション等、新サービス・アイデアの発案件数 累計【件】	0	7	14	21	28	35
		(新規)					
ウ 温室効果ガス排出削減							
・地球環境保全貢献事業【①】 《環境政策課》 ・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》 ・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》 [3事業]	①: 市域からの温室効果ガス排出量 (Kt) 【kt-CO2】	5,344	5,277	5,203	5,129	5,055	4,981
		(H28年度)					

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

IV 重点戦略



1	オール浜松で地域産業を盛り上げる	(P.79)
2	子育てから教育まで 続「こども第一主義」	(P.84)
3	実感！ 健康寿命日本一	(P.88)
4	きれいな浜松をいつまでも	(P.91)
5	安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち	(P.94)
6	市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり	(P.98)
7	持続可能な都市経営の推進	(P.102)

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
① 既存産業の持続的発展・高度化と新産業の創出							
1 既存中小企業の経営体質の強化							
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	粗付加価値額【従業者4人以上の事業所】(千円)	77,796 (H29確報)	78,731 R3.12頃確定	79,834	80,392	80,955
	・中小企業金融支援事業 《産業総務課》	新規融資額(千円)	1,349,860 (H30実績)	1,500,000 R2.5頃確定	1,500,000	1,500,000	1,500,000
2 成長産業分野の高度化・高付加価値化の推進							
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	新技術・新製品開発などの事業化件数(件)【累計】(H27~)	227 (H30実績)	262 R2.5頃確定	297	332	367
3 中小企業振興基本条例の施行を契機とした事業継続・承継の支援							
	・中小企業活性化支援事業 《産業総務課》	事業承継相談の件数(累計)(件)	37 (H30実績)	50 R2.5頃確定	100	150	200
4 中小企業の固有技術を生かした次世代自動車産業の活性化							
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	自動車の電動化等への取組レベル向上社数(社)【累計】(H30~)	7 (H30実績)	17 R2.5頃確定	27	37	47
5 「光・電子技術を活用した未来創生ビジョン」の実現							
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	産学官金連携による新事業プロジェクト件数(件)【累計】(H30~)	5 (H30実績)	10 R2.5頃確定	15	20	25
6 中小企業の海外進出と海外販路開拓支援							
	・海外ビジネス展開支援事業 《産業振興課》	見本市出展企業の成約件数(件)	35 (H30実績)	25 R2.6頃確定	30	35	40
② 「浜松バレー」構想の実現(ベンチャー支援)							
7 次代を担う起業家の育成(法人の開業数を2022年度までの4年間で3,400件とする。)							
	・創業支援事業 《産業振興課》	法人開業件数(累計)(件)	850 (H20~H29平均年度実績)	850 R2.9頃確定	1,700	2,550	3,400
8 ベンチャー企業に投資しやすい環境の整備							
	・創業支援事業 《産業振興課》	市内企業に対するベンチャーキャピタルの投資額(百万円)	(R1新規事業)	190 R2.8頃確定	500	1,000	1,500
9 IT人材の育成支援							
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	ITキッズプロジェクト※の対象拡充(対象)	小3~中2 (H30実績)	小3~中3 R2.5頃確定	小3~中3	小3~中3	小3~中3
※ITキッズプロジェクト:体験型・実践型の課外講座の開催を通じ、こどもの科学に対する好奇心、探究心を高めるとともに、地域産業の発展に寄与する優れた技術者を育てるもの。							
10 首都圏等からのベンチャー企業誘致による新たな産業の活性化							
	・首都圏ビジネス情報センター事業 《産業振興課》	企業、大学等の訪問件数(件)	343 (H28~H30平均年度実績)	350 R2.5頃確定	550	550	550
③ ポテンシャルを活かした企業誘致の推進							
11 新たな大規模工場用地の整備							
	・新・産業集積エリア整備事業(工場用地開発事業)	分譲面積に占める売却済み面積の割合(%)	36 (H30実績)	88 R2.5頃確定	91	98	100
	・企業立地推進事業 《企業立地推進課》	工場用地立地面積(累計)(ha)	15 (H25~H29平均年度実績)	15 R2.5頃確定	30	45	60
12 トップセールスや立地支援による戦略的な企業誘致により2022年度までの4年間で80件を新規立地							
	・企業立地推進事業 《企業立地推進課》	企業立地決定件数(累計)(件)	96 (H30実績)	116 R2.5頃確定	136	156	176
13 企業誘致による雇用の拡大と税収増、新たなサプライチェーンの構築							
	・企業立地推進事業 《企業立地推進課》	立地企業の新規雇用人数(累計)(人)	150 (H25~H29平均年度実績)	150 R2.5頃確定	300	450	600

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
④ 多様な人材が活躍できる雇用環境の整備							
14	女性、障がい者等多様な人材の就労支援						
	・雇用促進事業 《産業総務課》	女性就労支援事業に係る セミナー等参加者の就業率 (%)	41 (H30実績)	50 53	42	44	46
15	UJターン就職の支援						
	・雇用促進事業 《産業総務課》	マッチングアドバイザー派 遣事業に係る内定者数 (人)	39 (H30実績)	40 134	70	75	80
16	外国人留学生のインターンシップコーディネートの実施						
	・雇用促進事業 《産業総務課》	インターンシップコディ ネート事業に係る外国人留 学生インターンシップ フェア参加者数 (人)	32 (H30実績)	35 17	20	25	25
17	障がい者を含む誰もが参画できるユニバーサル農業の推進						
	・もうかる農業推進事業 《農業水産課》	ユニバーサル農業シンポジ ウム参加者数 (累計) (人)	70 (H30実績)	170 101	200	300	400
18	仕事と生活の調和がとれる職場環境づくりの支援						
	・雇用促進事業 《産業総務課》	ワーク・ライフ・バランス 等推進事業所認証事業所数	82社 (H30実績)	80 88	95	96	97
⑤ 「70歳現役都市・浜松」の推進							
19	高齢者継続雇用の促進						
	・雇用促進事業 《産業総務課》	高齢者活躍宣言事業所認定 事業に係る認定事業所数 (件)	(R1新規事業)	30 52	55	60	65
20	シルバー人材センターとの連携強化						
	・シルバー人材センター支援事 業 《高齢者福祉課》	シルバー人材センター会員 数 (人)	4,519 (H30実績)	4,500 R2.5項確定	4,565	4,590	4,615
		会員の就業率 (%)	79.5 (H29実績)	80 R2.5項確定	80	80	80
21	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進						
	・介護保険事業 《健康増進課》	市民いきいきトレーナー登 録数 (人)	(R1新規事業)	130 149	150	170	190
22	自宅等で簡単にできる軽い運動「ロコモーショントレーニング」の普及拡大						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ロコモーショントレーニン グ事業への参加者数 (人)	10,145 (H29実績)	15,000 R2.5項確定	15,800	16,600	17,400
23	ボランティア活動や介護予防活動を行った人に対してポイントを付与する「ささえあいポイント事業」の普及推進						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ささえあいポイント事業の ボランティア登録人数 (人)	3,296 (H29実績)	4,400 R2.5項確定	5,000	5,600	6,200
24	シニアクラブによる地域づくり活動の支援						
	・シニアクラブ支援事業 《高齢者福祉課》	シニアクラブ加入者率 (%)	8.6 (H30実績)	10 R2.5項確定	10	10	10
		シルバーサポーター派遣回 数 (回)	116 (H30実績)	170 R2.5項確定	173	176	179
25	アクティブ・シニア講座※の充実						
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	アクティブ・シニア講座※ 受講者数 (人)	(R1新規事業)	12,000 R2.4項確定	12,200	12,400	12,600
		※アクティブ・シニア講座：地域の人々の生きがいをづくりの推進による「70歳現役都市」の実現を目指し、現代的課題についての学習機会を提供するもの。					
26	高齢者に対する情報提供や相談窓口の設置						
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	相談窓口における高齢者の 「いきがい相談」に関する 相談件数 (件)	(R1新規事業)	50 R2.4項確定	75	100	125

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1 (2019) 計画値	R2 (2020) 計画値	R3 (2021) 計画値	R4 (2022) 目標値
	・対象事業 《担当課》			実績値	実績値	実績値	実績値
⑥ 創造都市・浜松の顔づくり (中心市街地の活性化)							
27	市民文化創造拠点施設整備の推進						
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	調査・検討	旧元城小解体 (H30実績)	発掘調査 発掘調査	発掘調査	発掘調査	発掘調査
		R1～元城小学校跡地埋蔵文化財発掘調査 R5～R6 整備の在り方検討					
28	ITやクリエイティブ産業などの都市型産業の集積と雇用創出						
	・都心機能集積支援事業 《産業振興課》	オフィス開設費用助成件数 (件)	3 (H30実績)	3 2	3	3	3
29	都心への居住促進						
	・市街地再開発組合支援事業 《市街地整備課》	旭・板屋A地区の進捗率 (%)	57.7 (H30実績)	100 97	100	100	100
30	リノベーション (再生事業) による空き店舗などの再生と活性化						
	・都市機能集積支援事業 《産業振興課》	リノベーションスクールの 検討戸数 (戸)	16 (H30実績)	19 22	27	32	35
31	新川モール等の公共空間及び遊休不動産の利活用による賑わいと憩い空間の創出						
	・都心機能集積支援事業 《産業振興課》	新川モール整備進捗率 (%)	0 (H30実績)	25 25	50	75	100
32	安全安心な通行を妨げる繁華街の客引き行為等の対策のための条例を2020年4月施行に向け制定						
	・市民安全対策事業 《市民生活課》	客引き行為等※の禁止区域 内で客引き行為等をする者 の人数 (人)	64人 (H30調査結 果)	— —	30	30	25
		※客引き行為等：公共の場所 (道路、公園など) で行われる「客引き行為・客待ち行為・勧誘行為・勧誘待ち行為」のこと。					
⑦ 浜名湖を核とした観光地域づくりの推進							
33	官民連携による浜名湖観光圏の整備推進						
	・観光客誘致事業 《観光・シティプロモーション課》	観光交流客数 (千人)	21,357 (H29実績)	23,700 R2.10頃確定	20,400	20,800	21,200
34	世界水準を目指すDMO (Destination Management Organization) の体制強化						
	・浜松・浜名湖DMO形成支援事 業 《観光・シティプロモーション課》	一人当たり旅行消費額 (宿 泊) (円)	16,189 (H29実績)	32,000 R2.10頃確定	33,000	34,000	35,000
35	浜名湖周遊ルート等自転車走行空間の整備						
	・交通安全施設等整備・修繕事 業 《道路企画課》	自転車走行空間等整備率 (%)	45 (H30実績)	70 60	70	70	80
		R1～R4：自転車走行空間整備工事					

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
⑧ 訪日外国人観光客の誘致強化							
36	東アジア及びASEANからのインバウンドの拡大						
	・海外戦略推進事業 《観光・シティプロモーション課》	外国人宿泊客数 (千人)	332 (H30実績)	360 R2.10頃確定	370	380	390
37	欧米豪など新市場の開拓						
	・海外戦略推進事業 《観光・シティプロモーション課》	欧米豪からの外国人宿泊客数 (千人)	33 (H30実績)	36 R2.10頃確定	37	38	39
38	国際会議の誘致強化						
	・MICE推進事業 《観光・シティプロモーション課》	国際会議等誘致件数 (件)	5 (H30実績)	5 8	5	5	5
39	「農泊 食文化海外発信地域 (SAVOR JAPAN) ※」の活用						
	・もうかる農業推進事業 《農業水産課》	農林漁業体験プログラム数 (件)	39 (H30実績)	57 53	60	63	66
※農泊 食文化海外発信地域 (SAVOR JAPAN) : 地域の食と、それを生み出す農林水産業を核として訪日外国人を中心とした観光客の誘致を図る地域での取組。							
40	世界の創造都市と連携した響きの創造プロジェクト (2020文化プログラム) の推進						
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	イベント参加者数 (人)	1,593 (H30実績)	5,000 1,209	10,000	-	-
41	大規模スポーツ大会、スポーツイベント、合宿誘致の推進						
	・大型スポーツイベント等誘致事業 《スポーツ振興課》	事前合宿、スポーツイベント等誘致数 (件)	10 (H30実績)	10 20	10	11	11
⑨ 戦略的シティプロモーションの推進							
42	多様な企業や人材、媒体などをフル活用した創造的かつ戦略的なシティプロモーションの推進						
	・シティプロモーション事業 《観光・シティプロモーション課》	浜松市の魅力度 (位)	55 (H30実績)	42 44	40	38	35
43	家康公浜松城築城450年 (2020年) を活用した「出世の街 浜松」の全国発信						
	・シティプロモーション事業 《観光・シティプロモーション課》	浜松市の魅力度 (位)	55 (H30実績)	42 44	40	38	35
44	映画、テレビ、CMなどのフィルムコミッションの推進						
	・観光宣伝事業 《観光・シティプロモーション課》	全国規模の撮影支援件数 (件)	88 (H30実績)	- 92	96	100	105

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
⑩ もうかる農業の実現							
45	浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を核とした地産地消・ブランド化の推進						
	・もうかる農業推進事業 ≪農業水産課≫	浜松パワーフード宣言・応援宣言認定事業者(累計)(事業者)	60 (H30実績)	100	200	300	400
				113			
46	農業経営意識の醸成と他分野との連携促進						
	・もうかる農業推進事業 ≪農業水産課≫	浜松市未来を拓く農林漁業育成事業費補助金実施事業数(累計)(件)	15 (H30実績)	28	43	58	73
				29			
47	認定農業者及び認定新規就農者の育成支援と生産力の強化						
	・担い手育成支援事業 ≪農業振興課≫	認定農業者及び認定新規就農者の新規認定件数(経営体)	46 (H30実績)	86	126	166	206
				R2.4頃確定			
48	農業用水利施設の長寿命化と耐震対策						
	・国・県施行事業(負担金) ≪農地整備課≫	農業用水利施設の長寿命化・耐震対策実施箇所数(箇所)	12/39 (H30実績)	21/39	21/39	21/39	24/39
				21/39			
49	農地の集積・集約など安定した農地確保の支援						
	・農地の確保と有効利用事業 ≪農地利用課≫ ・優良農地の確保推進事業 ≪農業委員会事務局≫	担い手への農地集積率(%)	31 (H30実績)	38	41	44	47
				R2.4頃確定			
50	1億円以上を稼ぐ経営体を2022年度までに80経営体育成						
	・もうかる農業推進事業 ≪農業水産課≫	売上1億円以上の経営体	44 (H27実績)	64	70	75	80
				-			
⑪ 天竜材を世界にセールス ブランド力の強化と流通拡大							
51	東京オリパラ関係施設をはじめとする天竜材の地産外商						
	・木材需要拡大事業 ≪林業振興課≫	FSC認証材生産量(m ³ /年)	75,976 (H29実績)	103,000	111,000	119,000	127,000
				R2.9頃確定			
52	FSC森林認証制度に基づく持続可能な森林経営						
	・森林管理事業 ≪林業振興課≫	FSC森林認証面積(ha)	45,270 (H30実績)	45,500	48,900	49,200	49,500
				48,542			
53	市が仲介役となり森林所有者と林業経営者をつなぐ「新たな森林管理システム」の円滑な運用						
	・森林経営管理推進事業 ≪林業振興課≫	森林経営計画 累計認定面積(ha)	16,516 (H29実績)	18,400	19,600	20,800	22,000
				R2.6頃確定			
54	森林環境譲与税(仮称)を活用した大都市圏での天竜材利用促進など都市間連携の推進						
	・木材需要拡大事業 ≪林業振興課≫	連携数(都市・団体)	3 (H30実績)	4	4	5	5
				3			
⑫ 遠州灘から浜名湖まで 多彩な水産資源で元気な漁業の実現							
55	県営舞坂漁港の機能保全等と市営村櫛漁港の施設整備						
	・漁港管理事業 ≪農業水産課≫	村櫛漁港整備進捗率(%)	90 (H30実績)	95	95	100	100
				80			
56	持続可能な水産業に向けた養殖業等の振興						
	・水産業振興事業 ≪農業水産課≫	水産業協同組合の年間取扱高(百万円)	7,142 (H29実績)	8,704	8,780	8,856	8,932
				R2.5頃確定			
57	浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を核とした地産地消・ブランド化の推進(再掲)						
	・水産業振興事業 ≪農業水産課≫	浜松パワーフード宣言・応援宣言認定事業者(累計)(事業者)	60 (H30実績)	100	200	300	400
				113			

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「2 子育てから教育まで 続『こども第一主義』」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
① 待機児童の解消								
58	保育所等の定員を2022年度までの4年間で2,200人拡充							
	・私立保育所等助成事業 《幼児教育・保育課》	保育施設※の定員増数 (対H30比較累計) (人)	15,108 (H30定員数)	550 550	1,005	1,805	2,200	
※保育施設：認定こども園、保育所、地域型保育事業								
59	放課後児童会の定員を2022年度までの4年間で1,200人拡充							
	・放課後児童会健全育成事業 《教育総務課》	放課後児童会の定員増数 (対H30比較累計) (人)	6,299 (H30定員数)	300 248	900	1,000	1,100	
60	AIなどを活用した幼児教育・保育施設の利用等に関する情報提供サービスの充実							
	・保育事業運営経費 《幼児教育・保育課》	AIを活用した保育施設入所 選考の検討	未導入 (H30状況)	実証実験 実証実験	検証	検討	導入	
61	幼児教育・保育施設における保育環境の充実							
	・市立保育所管理運営事業 《幼児教育・保育課》	施設長寿命化工事の実施 (累計) (件)	0 (H30実績)	5 5	10	11	12	
	・市立幼稚園施設整備事業 《幼児教育・保育課》	施設長寿命化工事の実施 (累計) (件)	3 (H30実績)	6 6	11	12	13	
② 相談・支援体制の充実・強化								
62	児童虐待の発生予防と早期発見・早期対応の強化							
	・児童保護事業 《児童相談所》	研修に参加した回数 (回)	34 (H30実績)	40 45	40	41	42	
63	家庭養育推進のための里親・ファミリーホームの充実							
	・社会的養護推進事業 《児童相談所》	里親登録数 (組)	92 (H30実績)	102 94	114	126	138	
64	社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者への支援体制の充実							
	・子ども・若者サポート事業 《次世代育成課》	若者相談支援窓口「わか ば」 新規相談の内、専門機関へ とつなげたり、傾聴・助言 等により一定の解決に至っ た割合 (%)	84.7 (H27～H30平 均)	85 R2.4頃確定	86	87	88	
65	地域でささえ合い多世代が交流できる新たな子育て支援ひろばの設置							
	・子育て家庭支援事業 《子育て支援課》	多世代交流している子育て 支援ひろばの設置割合 (%)	80 (H30実績)	80 80	80	90	90	
66	教育に関する相談体制の充実							
	・教育相談推進事業 《指導課》	スクールカウンセラーの配 置総時間数 (時間)	19,474 (H30実績)	20,319 19,875	20,980	21,520	21,820	
67	教員以外の専門的人材の活用による「チーム学校」の体制整備							
	・生徒指導事業 《指導課》	スクールソーシャルワー カーの配置数 (人工)	12 (H30実績)	12 12	14	15	15	
68	いじめ防止対策の強化							
	・教育相談推進事業 《指導課》	スクールカウンセラーの配 置総時間数 (時間)	19,474 (H30実績)	20,319 19,875	20,980	21,520	21,820	
	・生徒指導事業 《指導課》	スクールソーシャルワー カーの配置数 (人工)	12 (H30実績)	12 12	14	15	15	

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「2 子育てから教育まで 続『こども第一主義』」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
③ 仕事と子育ての両立支援							
69	保育所等の定員を2022年度までの4年間で2,200人拡充 (再掲)						
	・私立保育所等助成事業 《幼児教育・保育課》	保育施設※の定員増数 (対H30比較累計) (人)	15,108 (H30定員数)	550 550	1,005	1,805	2,200
※保育施設：認定こども園、保育所、地域型保育事業							
70	放課後児童会の定員を2022年度までの4年間で1,200人拡充 (再掲)						
	・放課後児童会健全育成事業 《教育総務課》	放課後児童会の定員増数 (対H30比較累計) (人)	6,299 (H30定員数)	300 248	900	1,000	1,100
71	仕事と生活の調和がとれる職場環境づくりの支援 (再掲)						
	・雇用促進事業 《産業総務課》	ワーク・ライフ・バランス等推進事業所認証事業所数	82社 (H30実績)	80 88	95	96	97
72	ひとり親家庭等の自立支援の推進						
	・ひとり親家庭等支援事業 《子育て支援課》	高等職業訓練促進給付金修了者の就職率 (%)	100 (H30実績)	100 R2.6頃確定	100	100	100
73	こどもを産み育てやすい環境づくりに向けた産後ケア事業の推進						
	・母子相談事業 《健康増進課》	産後ケア事業利用者数 (人)	46 (H30実績)	480 R2.5確定	790	830	870
④ 市民協働によるづくり							
74	コミュニティ・スクールの推進						
	・コミュニティ・スクール推進事業 《教育総務課》	学校運営協議会制度 (コミュニティ・スクール) の導入校数 (校)	17 (H30実績)	24 24	50	72	96
75	地域愛を育む教育の実践						
	・夢やらまいか事業 《指導課》	やらまいか教育推進事業を実施する学校数 (累計) (校)	30 (H30実績)	50 75	80	110	140
76	ITキッズプロジェクト※の充実 (再掲)						
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	ITキッズプロジェクト※の対象拡充 (対象)	小3~中2 (H30実績)	小3~中3 小3~中3	小3~中3	小3~中3	小3~中3
※ITキッズプロジェクト：体験型・実践型の課外講座の開催を通じ、こどもの科学に対する好奇心、探究心を高めるとともに、地域産業の発展に寄与する優れた技術者を育てるもの。							
⑤ 社会の変化に対応する学力の育成							
77	キャリア教育※の推進						
	教育研究・指導事業 《指導課》	全校への計画訪問による指導実施率 (%)	100 (H30実績)	100 100	100	100	100
※キャリア教育：こども一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な力を育てることを通じて、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくための教育。							
78	プログラミング学習など情報化社会に対応した教育の充実						
	・学校情報技術環境整備事業 《教育施設課》	ICT支援員活用校率 (%)	(R1新規事業)	13 14	70	100	100
79	ITキッズプロジェクト※の充実 (再掲)						
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	ITキッズプロジェクト※の対象拡充 (対象)	小3~中2 (H30実績)	小3~中3 小3~中3	小3~中3	小3~中3	小3~中3
※ITキッズプロジェクト：体験型・実践型の課外講座の開催を通じ、こどもの科学に対する好奇心、探究心を高めるとともに、地域産業の発展に寄与する優れた技術者を育てるもの。							
80	英語や多文化共生教育の充実						
	・生きた英語力育成事業 《指導課》	ALTの人数 (人)	50 (H30実績)	60 60	60	62	62

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「2 子育てから教育まで 続『こども第一主義』」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
⑥ 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進								
81	発達に課題のある子どもたちや心身に障がいのある子どもたちへのきめ細かな支援の推進							
	・教職員管理運営経費《教職員課》	発達支援教室数 (教室)	87 (H30実績)	92	97	102	107	
	・発達支援教育推進事業《指導課》	発達支援学級数 (教室)	286 (H30実績)	321	340	360	380	
	・市立幼稚園教職員管理事業《幼児教育・保育課》	障がい児在籍学級キッズサポーターの配置数 (人)	133 (H30実績)	130	130	130	130	
				92				
				322				
				121				
82	不登校児童生徒への支援の充実							
	・不登校児支援推進事業《指導課》	校内適応指導教室数 (箇所)	15 (R1実績)	15	20	25	25	
83	外国人の子どもの不就学ゼロ作戦の推進							
	・多文化共生推進事業《国際課》	定住外国人の子どもの不就学者数 (人)	2 (H30実績)	0	0	0	0	
	・外国人子供教育支援推進事業《指導課》	日本語指導を必要とする児童生徒への支援達成率 (%)	99 (H30実績)	100	100	100	100	
				4				
				99				
⑦ 安全・安心な教育環境の構築								
84	学校施設の計画的な改修・更新							
	・小学校建設事業、中学校建設事業《教育施設課》	整備校数 (校)	2 (H30実績)	2	3	3	3	
85	小中学校普通教室へのエアコンを2020年度までに整備							
	・学校施設整備事業《教育施設課》	設置完了校率 (%)	(R1新規事業)	43	100	100	100	
				43				
86	子どもたちの見守り体制の強化							
	・学校安全事業《健康安全課》	見守りボランティアへの登録者数 (人)	(R1新規事業)	350	400	450	500	
				483				
87	通学路整備の推進							
	・交通安全施設等整備・修繕事業《道路企画課》	通学路整備要望対応率 (%)	60 (H29実績)	60	60	60	60	
				60				

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「2 子育てから教育まで 続『こども第一主義』」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
⑧ 学びを支える教育環境づくり								
88	学校における働き方改革の推進							
	・教育総合計画推進事業 《教育総務課》	学校における働き方改革のための業務改善方針の策定	策定 (H30実績)		運用改訂	運用	運用	運用
	・教職員管理事業 《教職員課》	校務アシスタントの配置数 (人)	73 (H30実績)		146 146	146	146	146
	・部活動等推進事業 《指導課》	部活動指導員の配置人数 (人)	21 (H30実績)		40 37	45	46	46
89	指導員・支援員等の配置拡充							
	・教職員管理運営経費 《教職員課》	配置数 (人)	273 (H30実績)		257 254	261	273	276
	・教育研究・指導事業 《指導課》	理科支援員の活用率 (%)	100 (H30実績)		100 100	100	100	100
90	学校給食費への公会計の導入							
	・健康安全運営経費 《健康安全課》	公会計化導入に向けた進捗状況	(R1新規事業)		課題整理・制度設計 課題整理・制度設計	課題調整・システム構築	システム導入・研修会実施	運用開始予定
91	教職員の資質・能力の向上							
	・教職員研修事業 《教育センター》	研修参加者の満足度 (%)	85 (H30実績)		85 85	85	86	86
92	少人数指導の充実							
	・教職員管理事業 《教職員課》	はままつ式少人数学級※対応講師の必要な小学校への配置率 (%)	100 (H30実績)		100 100	100	100	100
※はままつ式少人数学級：小学校1・2・3年生を対象に、30人学級編制を実施。								
93	幼稚園や保育所等における幼児教育・保育の質や機能性の向上							
	・市立保育所管理運営事業 《幼児教育・保育課》	園内外職員研修の参加延人数 (人)	3,814 (H30実績)		3,800 3,843	3,800	3,800	3,800
	・市立幼稚園教職員管理事業 《幼児教育・保育課》	園内外職員研修の参加延人数 (人)	5,960 (H30実績)		5,900 5,986	5,900	5,900	5,900
94	幼児教育・保育の無償化への対応							
	・幼児教育・保育無償化関連事業 《幼児教育・保育課》	国制度に基づく幼児教育・保育の無償化の実施	未実施 (H30状況)		実施 (10月～) 実施	実施	実施	実施
⑨ 将来を担う高校生の育成・支援								
95	高校生世代への医療費助成を2019年10月より実施							
	・家庭福祉支援事業 《子育て支援課》	高校生世代医療費助成の実施	(R1新規事業)		実施 実施	実施	実施	実施
96	高校生を対象とした講演の実施							
	・広聴事業 《広聴広報課》	講演の実施高校数 (校)	11 (H30実績)		15 8	13	13	13

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「3 実感！ 健康寿命日本一」

○テーマ							
No	戦略項目			R1 (2019) 計画値	R2 (2020) 計画値	R3 (2021) 計画値	R4 (2022) 目標値
	・対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	実績値	実績値	実績値	実績値
① 在宅福祉・在宅医療の充実							
97	地域包括支援センターの相談支援体制の充実						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	地域包括支援センター総合 相談件数 (件)	42,194 (H29実績)	45,750 R2.5頃確定	46,000	46,250	46,500
98	在宅医療・介護連携相談支援センターの充実						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	在宅医療・介護連携相談セ ンター相談件数 (件)	369 (H29実績)	960 R2.5頃確定	960	970	980
99	認知症の本人・家族に対する支援の推進						
	・認知症施策推進事業 《高齢者福祉課》	認知症サポーター養成人数 (人)	4,118 (H30実績)	4,600 R2.5頃確定	4,700	4,760	4,820
100	認知症対応型共同生活介護施設の床数を2022年度までの4年間で108床拡充						
	・介護サービス提供基盤整備費 助成事業 (補助金) 《介護保険課》	認知症対応型共同生活介護 施設の定員 (人)	1,221 (H30実績)	1,257 1,251	1,293	1,293	1,329
101	人生の最終段階における医療・ケアの普及啓発						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	市民・専門職に対する講演 会・研修会の実施回数 (回)	(R1新規事業)	10 R2.5頃確定	20	30	40
② 「健康都市・浜松」の展開							
102	食de元気応援店を2022年度までに300店に拡充						
	・健康支援事業 《健康増進課》	はままつ食de元気応援店登 録店舗数 (店舗)	243 (H30実績)	258 R2.5頃確定	270	285	300
103	健康増進団体を2022年度までに100団体認証						
	・健康づくり推進事業 《健康増進課》	はままつ健康増進団体認証 数 (団体)	66 (H30実績)	75 80(R2.3.5)	85	95	100
104	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進 (再掲)						
	・介護保険事業 《健康増進課》	市民いきいきトレーナー登 録数 (人)	(R1新規事業)	130 149	150	170	190
105	健康づくりに関する情報発信の一元化						
	・健康づくり推進事業 《健康増進課》	健康応援サイト情報更新数 (件)	100 (H30実績)	150 R2.5頃確定	170	190	210
106	地区社会福祉協議会の設立・活動推進						
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	地区社会福祉協議会の設置 数 (団体)	54 (H30実績)	58 55	58	58	58
107	地域ボランティアコーナーによる情報発信						
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	地域ボランティアコーナー 開設数 (か所)	46 (H30実績)	58 47	58	58	58
108	生涯にわたる歯と口の健康づくりの推進						
	・歯科保健事業 《健康増進課》	定期的に歯科検診を受ける 人の割合 (%)	47.5 (H30実績)	48 R2.5頃確定	48	49	50
109	市民の健康を支える浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を活用した食育の推進						
	・もうかる農業推進事業 《農業水産課》	農水産業に係る食育体験の 体験者数 (累計・人)	(R1新規事業)	250 1,352	3,950	6,550	9,150

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「3 実感！ 健康寿命日本一」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
③ 医療体制の充実							
110 浜松医療センター新病院を2023年度中の開院に向け建設							
	・浜松市病院事業（医療センター資本的支出）≪病院管理課≫	新病院整備率（%）	2.5 (H30実績)	2.5	3.7	11.5	35.6
				2.5			
H27～28：基本設計、H29～R2：実施設計、R2～5：新病院棟建設工事、R5～6：3号館・渡り廊下棟改修工事、R7～8：1・2号館解体工事、R8：渡り廊下棟増築・駐車場設置工事							
④ 障害のある人への支援の充実							
111 相談支援体制の整備ときめ細かな相談支援の充実							
	・障害者地域生活支援事業 ≪障害保健福祉課≫	委託相談支援事業所の再編（%）	(R1新規事業)	50	100	100	100
				50			
R1：プロポーザルによる事業者選定 R2：整備完了							
112 手話言語の推進に関する条例の推進							
	・障害者地域生活支援事業 ≪障害保健福祉課≫	手話奉仕員養成講座受講者等（人）	(R1新規事業)	150	300	450	600
				174			
113 措置入院者の退院後支援の実施							
	・こころの健康づくり推進事業 ≪障害保健福祉課≫	措置入院を経て地域に退院した人のうち、計画に基づく支援を実施した人の割合（%）	(R1新規事業)	25	30	35	40
				R2.4項確定			
114 障害者就労支援施設から一般就労への移行推進							
	・障害者就労支援事業 ≪障害保健福祉課≫	障害者就労支援施設から一般就労への移行者数（人）	148 (H29実績)	159	174	189	204
				R2.5項確定			
115 地域生活への移行推進のためのグループホームの定員を2022年度までの4年間で100人拡充							
	・障害者施設整備費助成事業（補助金） ≪障害保健福祉課≫	グループホームの定員（人）	425 (H30計画) 429 (H30実績)	450	475	500	525
				R2.4項確定			
⑤ 生涯スポーツの推進							
116 ライフスタイルに応じた多様なスポーツ施策の展開							
	・スポーツ施設運営事業 ≪スポーツ振興課≫	生涯スポーツ施設の利用者数（千人）	5,601 (H29実績)	5,600	5,600	5,600	5,600
				R2.6項確定			
117 次世代アスリートの育成							
	・スポーツ普及・活性化事業 ≪スポーツ振興課≫	高校生以下の全国大会出場者数（人）	868 (H30実績)	870	876	882	888
				R2.6項確定			
118 東京オリパラを契機としたパラスポーツの推進							
	・スポーツ普及・活性化事業 ≪スポーツ振興課≫	パラスポーツ体験会等の実施日数（日）	3 (H30実績)	3	3	3	3
				4			
119 eスポーツなど新たな概念の確立と普及推進							
	・スポーツ普及・活性化事業 ≪スポーツ振興課≫	eスポーツの普及	—	情報収集	情報収集	情報収集	検討
				情報収集			

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「3 実感！ 健康寿命日本一」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
⑥ 多世代交流の推進								
120	老人福祉センターを子育て世代も利用できる「ふれあい交流センター」へ転換							
	・高齢者施設運営事業 《高齢者福祉課》	ふれあい交流センターへ転換	(R1新規事業)	事業者 選定 選定済	転換	-	-	-
					R1：R2～4年度事業者の選定 R2：転換、運営 ※R3年以降は利用者数を指標に設定予定			
⑦ 「70歳現役都市・浜松」の推進 (再掲)								
121	高齢者継続雇用の促進							
	・雇用促進事業 《産業総務課》	高齢者活躍宣言事業所認定 事業に係る認定事業所数 (件)	(R1新規事業)	30 52	55	60	65	
122	シルバー人材センターとの連携強化							
	・シルバー人材センター支援事業 《高齢者福祉課》	シルバー人材センター会員 数 (人)	4,519 (H30実績)	4,500 R2.5頃確定	4,565	4,590	4,615	
		会員の就業率 (%)	79.5 (H29実績)	80 R2.5頃確定	80	80	80	80
123	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進 (再掲)							
	・介護保険事業 《健康増進課》	市民いきいきトレーナー登 録数 (人)	(R1新規事業)	130 149	150	170	190	
124	自宅等で簡単にできる軽い運動「ロコモーショントレーニング」の普及拡大							
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ロコモーショントレーニング 事業への参加者数 (人)	10,145 (H29実績)	15,000 R2.5頃確定	15,800	16,600	17,400	
125	ボランティア活動や介護予防活動を行った人に対してポイントを付与する「ささえあいポイント事業」の普及推進							
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ささえあいポイント事業の ボランティア登録人数 (人)	3,296 (H29実績)	4,400 R2.5頃確定	5,000	5,600	6,200	
126	シニアクラブによる地域づくり活動の支援							
	・シニアクラブ支援事業 《高齢者福祉課》	シニアクラブ加入者率 (%)	8.6 (H30実績)	10 R2.5頃確定	10	10	10	10
		シルバーサポーター派遣回 数 (回)	116 (H30実績)	170 R2.5頃確定	173	176	179	179
127	アクティブ・シニア講座※の充実							
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	アクティブ・シニア講座※ 受講者数 (人)	(R1新規事業)	12,000 R2.4頃確定	12,200	12,400	12,600	
					※アクティブ・シニア講座：地域の人々の生きがいづくりの推進による「70歳現役都市」の実現を目指し、 現代的課題についての学習機会を提供するもの。			
128	高齢者に対する情報提供や相談窓口の設置							
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	相談窓口における高齢者の 「いきがい相談」に関する 相談件数 (件)	(R1新規事業)	50 R2.4頃確定	75	100	125	

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「4 きれいな浜松をいつまでも」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
① ごみ減量天下取り大作戦の展開								
129	家庭系ごみ排出量を2020年度までに350g/人・日に削減							
	・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》	一人1日あたりの家庭ごみ排出量 (g)	487 (H29実績)	420	350	350	350	350
					R2.6頃確定			
130	生ごみ減量、雑がみ分別、食品ロス削減の推進							
	・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》	ごみの総排出量 (t)	257,122 (H29実績)	248,724	246,378	244,733	243,071	
					R2.6頃確定			
131	ごみ減量教育の推進							
	・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》	学校連携事業 児童参加率 (%)	(R1新規事業)	45	48	50	52	
					41.1			
② 環境にやさしい施設の効率的な運営・建設								
132	新清掃工場及び新破砕処理センターを2024年度の稼働に向け建設							
	・新清掃工場整備事業 《廃棄物処理課》	PFI事業 (設計・建設) の進捗率 (%)	2 (H30実績)	11	20	24	35	
		H30～R3: 造成工事・アプローチ道路工事、R2～3: プラント設計、R3～5: プラント工事			11			
		施設整備に係る環境影響評価事後調査の進捗率 (%)	9 (H30実績)	26	40	52	75	
		H30～R5: 環境調査・猛禽類モニタリング調査、H30～R3: 環境保全措置			26			
		施設整備に係るモニタリング業務の進捗率 (%)	15 (H30実績)	30	46	64	79	
	H30～R3: 造成工事・アプローチ道路工事のモニタリング、R2～3: プラント設計のモニタリング、R3～5: プラント工事のモニタリング				30			
133	西部清掃工場の更新事業計画を2022年度までに策定							
	・西部清掃工場運営事業 《廃棄物処理課》	西部清掃工場の更新事業計画策定の進捗率 (%)	(R1新規事業)	5	20	55	100	
	R1～2: 更新事業計画準備、R3～4: 同計画策定				5			
③ 生物多様性と生活環境の保全								
134	絶滅危惧種等希少生物の保護対策の推進							
	・生物多様性保全事業 《環境政策課》	ヤリタナゴ生息数 (匹)	64 (H28実績)	64	64	64	64	
					61			
135	特定外来生物による被害防止対策の推進							
	・生物多様性保全事業 《環境政策課》	クリハラリス生息数 (頭)	15,000 (H30実績)	18,000	14,000	9,500	5,500	
					18,000			
136	佐鳴湖の水環境向上							
	・水質保全事業 《環境保全課》	佐鳴湖のCOD (化学的酸素要求量) ※5ヶ年移動平均値	7.8mg/L (H30実績)	8mg/L未満	8mg/L以下	8mg/L以下	8mg/L以下	
					7.1			
④ 消費で社会貢献								
137	フェアトレード※1及びエシカル消費※2の啓発促進							
	・消費生活推進事業 《市民生活課 (くらしのセンター)》	フェアトレードに関する認知度 (%)	44.1 (H30実績)	50.0	53.3	56.6	60.0	
	※1 フェアトレード: 発展途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入し、途上国の生産者や労働者の生活改善や自立を目指す貿易のしくみ。 ※2 エシカル消費: より良い社会に向けた、人・社会・環境・地球に配慮した消費行動。例えば、価格が高くても無農薬の野菜を購入する、太陽光発電で作られた自然エネルギーを購入するなどの消費活動。				39.3			

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「4 きれいな浜松をいつまでも」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
⑤ 地球温暖化防止対策の推進							
138 地球温暖化対策のための国民運動クールチョイス※の普及							
・地球環境保全貢献事業 《環境政策課》	国民運動クールチョイス※ への賛同数 (累計) (人)	7,354 (H30実績)	9,500	10,500	11,500	12,500	
			9,521				
※クールチョイス：省エネ・低炭素型の製品への買換・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取組。							
139 気候変動に対応した適応策の推進							
・地球環境保全貢献事業 《環境政策課》	気候変動に対応した適応策 の認知度 (%)	21.9 (H30実績)	28.4	34.9	41.4	47.9	
			30.5				
⑥ エネルギー政策の推進							
140 日本一の太陽光発電導入をはじめ多彩な再生可能エネルギーの導入 (2022年度までに再生可能エネルギーによる電力自給率を15.4%に引き上げる。(2018年現在14.0%))							
・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	再エネによる電力自給率 (%)	14.0 (H30実績)	14.5	15	15.2	15.4	
			R2.6頃確定				
141 木質バイオマスなど多彩な再生可能エネルギー導入促進							
・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	再エネ導入容量 (MWh)	698,808 (H30実績)	725,000	750,000	760,000	770,000	
			R2.6頃確定				
142 (株)浜松新電力の事業拡大による浜松版シュタットバルケ※の構築							
・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	総合エネルギー事業の構築	可能性検討 (H30実績)	一般家庭 への電力 供給	自家消費 モデルの 検討	自家消費 モデルの 実施	新たな サービス 事業の一 部実施	
			一般家庭 への電力 供給				
※シュタットバルケ：電力共有やエネルギーサービスだけではなく、地域が抱える課題解決サービス等を提供する「生活総合サービス企業」。							
143 LED化による省エネルギーの推進							
・地球環境保全貢献事業 《環境政策課》	市有施設における旧型蛍光 灯 (年間点灯時間2,000時間 以上) のLED化率 (%)	(R1新規事業)	4.3	20.3	36.2	52.2	
			4.6				
・公園施設改良事業(都市公園 LED化事業)《公園管理事務所》	指定管理14公園の照明灯LED 化率 (%)	14.3 (H30実績)	35	55	75	100	
			37				
・公園整備事業 《公園課》	公園整備における照明のLED 化率 (%)	(R1新規事業)	100	100	100	100	
			100				
・道路照明LED化更新事業 《道路企画課》	道路照明LED化更新率 (%)	34 (H30実績)	80	45	50	55	
			40				

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「4 きれいな浜松をいつまでも」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1 (2019) 計画値	R2 (2020) 計画値	R3 (2021) 計画値	R4 (2022) 目標値
	・対象事業 ≪担当課≫			実績値	実績値	実績値	実績値
⑦ スマートシティの推進							
144	エネルギー効率の良い優れたまち「浜松版スマートタウン」の誘導						
	・土地利用適正化事業 ≪土地政策課≫	浜松版スマートタウン誘導 件数 (件)	3 (H30実績)	3	3	3	3
				3			
145	市域をフィールドにした官民連携によるスマートプロジェクトの推進						
	・スマートシティ推進事業 ≪エネルギー政策課≫	スマートシティプロジェクトの実装件数 (累計) (件)	0 (H30実績)	1	1	1	2
				1			
146	浜松版バーチャルパワープラント※の実現						
	・スマートシティ推進事業 ≪エネルギー政策課≫	浜松市マイクログリッド事業の進捗状況	設備導入 (H30実績)	実証 実証→ 実装	実装	実装	実装
<small>※バーチャルパワープラント：「仮想発電所」とも呼ばれ、多数の小規模な発電所や、電力の需要制御システムを一つの発電所のようにまとめて制御すること。</small>							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「5 安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
① 地域の活力・魅力をはぐくむみちづくりの推進							
147	三遠南信自動車道の建設に合わせた幹線道路の整備						
	・三遠南信自動車道関連整備事業 《道路企画課》	現道改良区間 整備率 (%)	10 (H30実績)	18 14	25	35	50
				H30：用地補償、橋梁詳細設計、橋梁工、道路工、R1：用地補償、橋梁工、道路工、R2～4橋梁工、道路工			
148	地域要望事業の着実な推進						
	・交通安全施設等整備・修繕事業 ・市道整備事業 ・国県道整備事業 ・道路維持修繕事業 ・道路防災事業 ・河川改良事業 ・河川維持修繕事業 《道路企画課、道路保全課、河川課》	中規模要望（高判定）の残件数（件） ※平成30年度末時点における累積未実施分	530 (H30末時点)	335 R2.4頃確定	212	92	46
② 拠点ネットワーク型都市構造の形成							
149	適性な都市機能の誘導を図る都市計画マスタープランの見直し						
	・都市計画策定事業 《都市計画課》	新・都市計画マスタープランの策定 (%)	75 (H30実績)	90 90	100	100	100
				H30：全体構想骨子検討、R1：地域別構想・推進策検討、R2：策定公表			
150	市街地と高速道路を結ぶ道路ネットワーク機能の充実						
	・スマートインターチェンジ関連整備事業 ・国県道整備事業 ・市道整備事業 ・都市計画道路整備事業 《道路企画課》	対象路線 整備率 (%)	55 (H30実績)	55 55	55	56	75
				R1～4：用地、物件補償、道路改良工			
151	拠点間の連携に資する幹線道路の整備						
	・国県道整備事業 ・市道整備事業 《道路企画課》	対象路線 整備率 (%)	0 (H30実績)	0 0	16	26	30
				R1～4：用地、物件補償、道路改良工			
152	拠点間を結ぶ公共交通の確保						
	・公共交通推進事業 《交通政策課》	主要な駅・バス停の利用者 (千人)	約27,575 (H27実績)	約27,200 R3.4頃確定	約27,200	約27,200	約27,200
153	IT等を活用した新たな交通システムの導入						
	・交通計画推進事業 《交通政策課》	IT等を活用とした地域バスの実証運行（地域）	1 (H30実績)	1 1	1	2	2

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「5 安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
③ 道路・河川・橋りょう施設の適切な維持管理								
154 公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正化と長寿命化の推進								
	・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計画におけるハコモノ資産充足率 (%) ※	64.1 (H27実績)	70	72	74	76	
				R2.9頃確定				
	・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計画におけるインフラ資産充足率 (%) ※	52.7 (H27実績)	60	62	64	66	
				R2.9頃確定				
※充足率 = 「改修・更新の投資実績額 (1年当たり)」 / 「将来の改修・更新経費試算値 (1年当たり)」								
155 道路・橋りょうの適切な維持管理 (長寿命化の推進)								
	・道路維持修繕事業 《道路保全課》	法定点検の結果、判定区分Ⅲ以上の道路施設の修繕率 (%)	60 (H30実績)	70	80	90	90	
		※H26～H30点検分		72				
156 河川の適切な維持管理 (河川維持管理計画の策定)								
	・河川維持修繕事業 《河川課》	河川管理延長に対する河川点検巡視の実施延長割合 (%)	20 (H30実績)	41	60	77	100	
				41				
157 交通事故ワースト1からの脱出 (人身交通事故件数をオール浜松で2020年末までに6,000件以下とする。)								
	・交通安全推進事業 《道路企画課》	人身交通事故発生件数 (件)	7,570 (H30実績)	6,000	6,000	6,000	6,000	
				6,582				

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「5 安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
④ 自然災害に強い強靱な浜松づくりの推進								
158	防潮堤を2019年度の完成に向け整備							
	・防災計画等整備事業 《危機管理課》	防潮堤整備 (17.5 km) の 進捗率 (%)	59 (H30実績)	100	—	—	—	—
					100			
					整備完了時期：R1末			
159	新たな災害情報伝達手段を2021年4月の運用開始に向け整備							
	・防災施設・資機材管理事業 《危機管理課》	同報無線を含めた災害情報 伝達手段の整備	実施設計 (H30実績)	通信システ ム工事	屋外拡声 子局等 設置工事	運用開始・ 既存無線 撤去	既存 同報無線設 備撤去	
					通信システ ム工事			
					整備完了時期：R4末			
160	防災教育の充実							
	・学校安全事業 《健康安全課》	防災ノート活用率 (%)	100 (H30実績)	100	100	100	100	100
					100			
	・防災学習センター管理運営事 業 《危機管理課》	年間の来館客数 (人)	5,354 (H30実績)	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
					13,927			
161	重要道路の橋りょうの耐震化対策の推進 (2022年度までに重要道路の橋りょうの耐震化率を33%とする。)							
	・橋りょう耐震補強事業 《道路保全課》	緊急輸送路等の重要道路上 の橋梁の耐震化率 (%)	30% (H30実績)	31	32	32	33	33
					31			
162	無電柱化推進計画の策定							
	・無電柱化推進事業 《道路保全課》	無電柱化推進率 (%)	7% (H30実績)	9	10	60	70	70
					9			
					※延長割合			
163	浸水被害に対する総合的な対策の推進							
	・河川改良事業 《河川課》	高塚川流域浸水対策アク ションプランに基づく床上 浸水戸数の解消割合 (%)	0% (H30実績)	0	50	50	50	50
					0			
164	「浜松版グリーンレジリエンス※」による天竜美林の多面的機能の維持・拡大							
	・森林管理事業 《林業振興課》	年間間伐実施面積 (ha)	R2.1月頃 (H30実績)	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
					R2.11頃確定			
					※グリーンレジリエンス：森林の持つ水資源の確保、山地災害防止、生態系保全、CO2の吸収等の多面的機能と、木材を利用した新産業創出、産業振興を同時に進め、地方創生を実現する事業や活動。			
165	エネルギー面で災害時の市民生活を支える仕組みの整備促進							
	・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	エネルギー (電力) 自給率 (%)	14.9 (H30実績)	15.4	16.0	16.3	16.5	16.5
					R2.5頃確定			
166	建築物の耐震化の促進 (2022年度までに建築物の耐震化率を95%とする。)							
	・地震対策推進事業 《建築行政課》	住宅の耐震化率 (%)	89 (H30実績)	91	95	95 (R2)	95 (R2)	95 (R2)
					R2.6頃確定			
					※耐震改修促進計画における最終年度 (R2) 目標値：95%			

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「5 安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
⑤ 公園施設など憩いの場の整備								
167 フラワーパークの開園50周年(2020年)に向けた魅力の創出								
	・館山寺総合公園運営事業 《緑政課》	フラワーパークの入園者数 (人)	432,455 (H30実績)	490,000 460,286	500,000	470,000	470,000	
168 動物園のいのちのふれあいゾーンの整備								
	・施設整備事業 《動物園》	いのちのふれあいゾーンの 整備	動物園再生計画 (H28実績)	ふれあい ゾーン整備 ふれあい ゾーン整備	ふれあい ゾーン整備	-	-	
169 都市の顔となる浜松城公園の整備や浜松城跡の発掘調査の推進								
	・公園整備事業 《公園課》	浜松城公園歴史ゾーン整備 の進捗状況	-	樹木伐採 樹木伐採	樹木伐採 遺構解説 サインの 設置	遺構解説 サインの 設置	遺構解説 サインの 設置	
	・浜松城公園整備事業(鹿谷地区) 《公園課》	整備率 (%)	(R1新規事業)	25 18	37	49	67	
	・浜松城公園長期整備構想推進 事業 《緑政課》 ・埋蔵文化財調査事業 《文化財課》	浜松城跡(元城小跡地)の 発掘調査の進捗率 (%)	(R1新規事業)	25 25	50	75	100	
R1:遺構残存状況の確認、R2:遺構範囲確認等の詳細調査、R3:確認された遺構の掘削調査、R4:掘削調査及び補足調査								
⑥ 迅速な消防・救急体制の整備								
170 消防ヘリコプターの運航体制及び安全管理体制の強化								
	・消防航空隊運営事業 《警防課》	安全運航体制の強化【操縦 士計器飛行証明※所持者 数】(人)	(R1新規事業)	0 0	2	2	3	
※計器飛行証明:航空従事者国家資格技能証明で、航空機の位置及び針路の測定を計器のみに依存して飛行を行うことができる国家資格。								
171 高所監視カメラの増設による情報収集体制の強化								
	・消防情報通信ネットワーク事 業 《情報指令課》	情報収集体制強化率 (%)	(R1新規事業)	100 100	-	-	-	
R1:高所監視カメラの更新及び新規設置								
⑦ 生活を支える上下水道の維持・提供								
172 巨大地震に備えた上下水道の期間管路耐震適合率の向上及びマンホールトイレの整備 (2022年度までに基幹管路耐震適合率を上水道81%、下水道89%とする。)								
	・管路耐震化事業 《水道工事課》	基幹管路耐震適合率 (%)	70.1 (H30実績)	73.0 73.3	76.0	79.0	81.0	
	・地震対策事業 《下水道工事課》	基幹管渠の耐震化率 (%)	88.3 (H30実績)	88.7 98.9	99.0	99.1	99.2	
	・防災施設・資機材管理事業 《危機管理課》	マンホールトイレ整備箇所 数(箇所)	(R1新規事業)	5.0 5.0	5.0	5.0	5.0	
整備完了時期:R4末								
173 都市部における頻発する大雨による床上浸水軽減のための雨水調整池や排水ポンプなどの整備								
	・浸水対策事業 《下水道工事課》	都市部における雨水調整池 や排水ポンプ等整備率 (%)	72 (H30実績)	85.0 86.0	92.0	100.0	100.0	

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「6 市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
① 「音楽の都・浜松」のさらなる飛躍								
174 次代の音楽文化を担う人材育成拠点「(仮称)市民音楽ホール」を2020年度までに整備								
	・文化施設管理事業 《創造都市・文化振興課》	整備率 (%)	0 (H30実績)		5 5	95	100	100
H30：基本設計・実施設計、R1～2：建設工事								
175 世界の創造都市と連携した響きの創造プロジェクト(2020文化プログラム)の推進(再掲)								
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	イベント参加者数(人)	1,593 (H30実績)		5,000 1,209	10,000	-	-
176 浜松版アーツカウンシル※の推進と市民の創造的活動を支援する新たな伴走型助成制度の創設								
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	浜松市創造都市推進事業補助金採択件数(件)	(R1新規事業)		22 17	22	22	22
※アーツカウンシル：市民が主体となって文化活動の活性化を図り、文化芸術がもたらす効果をまちづくり、観光振興、教育、福祉等に波及させ、文化活動の経済的自立、地域課題解決に向けた活動を行う組織。								
177 アクトシティ浜松の計画的な改修整備に向けた準備								
	・文化施設管理事業 《創造都市・文化振興課》	アクトシティ浜松改修計画策定及び改修整備	-		計画策定 計画策定	計画策定	改修整備	改修整備
178 国際ピアノコンクールや吹奏楽大会の実施とやらフェスなど市民主体の音楽イベントの支援								
	・音楽文化発信・交流事業 ・市民音楽文化振興事業 ・芸術文化人材育成事業 《創造都市・文化振興課》	国際的音楽イベント等の開催日数(日)	47 (H29実績)		71 R2.5頃確定	72	73	74
		音楽イベントに参加する市民団体等の数(団体)	1,281 (H30実績)		1,510 1,260	1,520	1,530	1,540
179 環境の変化に対応した新たな文化振興ビジョンの策定								
	・文化推進運営経費 《創造都市・文化振興課》	新たな文化振興ビジョンの策定	-		ビジョン策定 ビジョン策定	-	-	-
② 多文化共生の世界的モデル都市の推進								
180 インターカルチュラル・シティ※をはじめとした国内外の連携を通じた多文化共生の推進								
	・多文化共生推進事業 《国際課》	外国人市民との相互理解や交流を深める共生社会づくりの市民満足度(%)	10 (H30実績)		15 9.4	16	18	20
※インターカルチュラルシティ：欧州協議会が2008年から進めている「文化的多様性を脅威ではなくむしろ好機と捉え、都市の活力や革新、創造、成長の源泉とする都市政策」に賛同する欧州を中心としたネットワークに参加する都市。								
181 国際会議を通じた「多文化共生都市・浜松」の発信								
	・国際交流連携推進事業 《国際課》	国際会議参加数(回)	2 (H30実績)		2 2	2	2	2
182 国の制度改正等を踏まえた多文化共生の推進								
	・多文化共生推進事業 《国際課》	外国人市民との相互理解や交流を深める共生社会づくりの市民満足度(%)	10 (H30実績)		15 9.4	16	18	20
③ 生涯学習の充実								
183 浜松科学館事業の充実(2019年7月リニューアルオープン)								
	・生涯学習施設運営事業 《創造都市・文化振興課》	浜松科学館の来館者数(人)	休館 (H30実績)		187,500 R2.5頃確定	255,000	260,000	265,000
184 浜松ゆかりの美術文化等に触れる機会の充実								
	・美術館展覧会開催事業 ・秋野不矩美術館展覧会事業 《美術館》	収蔵品展覧者数(人)	13,174 (H30実績)		9,000 8,476	9,000	12,000	12,000

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「6 市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
④ 市民協働・地域コミュニティの推進							
185 地域コミュニティとの協働の推進							
	・市民協働推進事業 《市民協働・地域政策課》	市と多様な主体との協働件数 (件)	181 (H30実績)	160 R2. 7項確定	182	184	186
186 地域コミュニティの活動支援							
	・自治会等コミュニティ振興事業 《市民協働・地域政策課》	地域組織による協働センター等の管理委託施設数 (累計) (件)	2 (H30実績)	3 3	5	6	8
187 協働センターの機能拡充							
	・自治会等コミュニティ振興事業 《市民協働・地域政策課》						
⑤ 地域特性を活かしたまちづくりの推進							
188 史跡整備を活かしたまちづくりの推進							
	・文化財活用地域連携事業 《文化財課》	各区協議会、まちづくり協議会等地域団体との延べ会合数 (件)	2 (件/年) (H30実績)	5 6	7	10	12
189 文化財保存活用地域計画の策定							
	・文化財保護継承事業 《文化財課》	浜松地域遺産推薦受理件数 (累計) (件)	242 (H30実績)	260 310	330	350	370
190 無形民俗文化財の次世代継承							
	・文化財活用地域連携事業 《文化財課》	無形民俗文化財保護団体連絡会が芸能、祭礼等を伝承する次世代の延べ人数 (人/年)	(R1新規事業)	50 90	100	150	200
191 地域課題の解決や地域の特性を活かした取組の支援 (地域力向上事業)							
	・地域力向上事業 《市民協働・地域政策課、各区区振興課》	地域力向上事業の実施件数 (件)	124 (H30実績)	139 R2. 4項確定	139	139	139
192 中山間地域のまちづくりや移住の支援							
	・中山間地域まちづくり事業 《市民協働・地域政策課》	中山間地域まちづくり事業採択事業数 (累計) (事業)	17 (H30実績)	19 19	20	21	22
	・居住促進事業 《市民協働・地域政策課》	市の事業を活用した中山間地域への年間移住者数 (人)	27 (H30実績)	30 21	31	32	33

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「6 市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
⑥ ユニバーサルデザイン都市の推進							
193 必要な情報へのアクセスが保証される環境づくり							
	・ユニバーサルデザイン推進事業 《UD・男女共同参画課》	音声文字化アプリケーションの利用実績 (件)	(R1新規事業)	20 28	25	30	30
194 多様性の理解や思いやりの心の醸成							
	・ユニバーサルデザイン推進事業 《UD・男女共同参画課》	UD市民リーダー養成に伴う講座受講者数 (人)	(R1新規事業)	20 32	20	20	20
195 JR弁天島駅、遠鉄八幡駅など主要駅のバリアフリー化の推進							
	・公共交通推進事業 《交通政策課》	JR弁天島駅、遠鉄八幡駅バリアフリー化整備率 (%)	(R1新規事業)	10 2	4	32	100
				【JR弁天島駅】 R1:調査、R2:交通事業者との協議、R3:詳細設計、R4:整備工事 【遠鉄八幡駅】 R1:交通事業者との協議、R2:詳細設計、R3~4整備工事			
	・交通安全施設等整備・修繕事業 《道路企画課》	JR弁天島駅 (国道301号) UD化整備率 (%)	(R1新規事業)	5 5	10	70	100
				R1:詳細設計、R2~4:UD化工事			
⑦ 「ビーチ・マリンスポーツの聖地」の確立							
196 ビーチ・マリンスポーツ施設の整備 (2021年度までに江之島ビーチコートを整備)							
	・ビーチスポーツ施設整備事業 《公園管理事務所、公園課》 ・ビーチ・マリンスポーツ推進事業 《スポーツ振興課》	ビーチスポーツコートの整備	(R1新規事業)	サブコート 完成	基本計画 ・設計	事業推進に 向けた調整	事業推進に 向けた調整
				サブコート 完成			
197 ビーチ・マリンスポーツ大会の誘致等の推進							
	・ビーチ・マリンスポーツ推進事業 《スポーツ振興課》	ビーチ・マリンスポーツの東海大会以上の大会開催数 (件)	7 (H30実績)	7 18	18	18	18
198 「ビーチ・マリンスポーツ推進協議会」を核とした官民連携事業の推進							
	・シティプロモーション事業 《観光・シティプロモーション課》	浜松市の魅力度 (位)	55 (H30実績)	42 44	40	38	35

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「6 市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
⑧ 大型スポーツイベント（ラグビーW杯、東京オリパラ）の支援								
199 大規模スポーツ大会、スポーツイベント、合宿誘致の推進（再掲）								
	・大型スポーツイベント等誘致事業 《スポーツ振興課》	事前合宿、スポーツイベント等誘致数（件）	10 (H30実績)		10	10	11	11
					20			
200 ラグビーW杯の事前合宿の受入								
	・大型スポーツイベント等誘致事業 《スポーツ振興課》	欧米豪からの外国人宿泊者客数（千人）	33 (H30実績)		36			-
		※R1年度事業終了			R2.10項確定			
201 東京オリパラにおけるブラジルホストタウンの推進								
	・ブラジルホストタウン交流事業 《スポーツ振興課》	ブラジル選手団との交流人数（人）	1,658 (H30実績概算)		1,700	1,700	9,300	-
		※R3年度事業終了			1,664			
⑨ 大型スポーツ施設の整備								
202 野球場を有する遠州灘海浜公園（篠原地区）整備に向けた静岡県との連携強化								
	・公園整備事業 《公園課》 ・スポーツ施設運営事業 《スポーツ振興課》	新野球場を含めた遠州灘海浜公園の施設整備等に向けた進捗状況	-		県協議 (基本計画)	県協議	県協議	県協議
					県協議 (基本計画)			
203 四ツ池公園スポーツ施設再整備の検討								
	・スポーツ施設運営事業 《スポーツ振興課》	四ツ池公園運動施設再整備	-		委員会協議	整備方針の策定		
					委員会協議			

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「7 持続可能な都市経営の推進」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
① 未来のための行政区再編の実現							
204	行政区再編の実施						
	・区制検討事業 《企画課》						
205	地域委員会の創設						
	・自治会等コミュニティ振興事業 《市民協働・地域政策課》						
② 市民生活を支える行財政改革の推進							
206 持続可能な行財政運営（2022年度末までに総市債残高を4,558億円以下、市民一人当たり市債残高を577千円以下とする。）							
	・財政状況公表事業 《財政課》	市民一人あたりの市債残高（千円）	580 (H30見込)	582以下 R2.6頃確定	577以下	585以下	577以下
		総市債残高（億円）	4,661 (H30見込)	4,653以下 R2.6頃確定	4,592以下	4,646以下	4,558以下
207	機動性を確保するための業務改善の推進						
	・経営改革推進事業 《政策法務課》	事業の廃止及び見直しの実施	(R1新規事業)	全事業 見直しの 実施	継続 見直しの 実施	継続 見直しの 実施	継続 見直しの 実施
				全事業 見直しの 実施			
208	内部統制制度※の構築と市民への公表						
	・経営改革推進事業 《政策法務課》	内部統制に係る推進体制等の整備・運用	(R1新規事業)	整備 整備	運用	運用	運用
		※地方公共団体における内部統制：地方自治法等の一部を改正する法律（平成29年法律第54号）により、住民の福祉の増進を図ることを基本とする組織目的が達成されるよう、行政サービスの提供等の事務を執行する主体である長自らが、組織目的の達成を阻害する事務上の要因をリスクとして識別及び評価し、対応策を講じることで、事務の適正な執行を確保すること。					
209	民間事業者等の保有する経営資源の積極的な活用						
	・経営改革推進事業 《政策法務課》	庁内・外への民間活力の導入に関する制度周知及び啓発の実施回数（回）	3 (H30実績)	3	3	3	3
				3			
③ ファシリティマネジメントの推進							
210 公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正化と長寿命化の推進（再掲）							
	・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計画におけるハコモノ資産充足率（％）※	64.1 (H27実績)	70 R2.9頃確定	72	74	76
		浜松市公共施設等総合管理計画におけるインフラ資産充足率（％）※	52.7 (H27実績)	60 R2.9頃確定	62	64	66
		※充足率＝「改修・更新の投資実績額（1年当たり）」／「将来の改修・更新経費試算値（1年当たり）」					
211	PFIや指定管理者制度等の官民連携の積極的な導入と適正な制度運用						
	・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計画による官民連携手法の導入・活用	制度運用	制度運用	制度運用	制度運用	制度運用
				制度運用			
212	遊休資産の活用及び借地の解消						
	・公有財産維持管理事業 ・借地解消事業 《アセットマネジメント推進課》	遊休財産の売却額（億円）	4.9 (H30実績)	3 R2.6頃確定	3	3	3
		借地料の削減額（億円）	0.39 (H30実績)	0.1 R2.6頃確定	0.1	0.1	0.1

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「7 持続可能な都市経営の推進」

○テーマ							
No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
④ スマート自治体の推進							
213 AI等先進技術を活用した市民サービスの向上と業務の効率化の推進							
	・デジタル・スマートシティ推進事業 《デジタル・スマートシティ推進事業本部》	AI等先進技術の業務への導入数 (件)	(R1新規事業) ※R1は情報政策課	10 19	29	39	49
214 オープンデータの利活用推進							
	・市政広報事業 ・オープンデータプラットフォーム構築事業 《広聴広報課》	オープンデータ提供件数 (件)	256 (H30実績)	260 261	270	280	290
215 マイナンバーカードの普及促進							
	・戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等事業 《市民生活課》 ・経営改革推進事業 《政策法務課》	マイナンバーカード普及率 (%)	10.2 (H30実績)	12 R2.5頃確定	47.1	70.6	94.1
⑤ 多様な地域経営の推進							
216 新・三遠南信地域連携ビジョンの推進							
	・広域行政推進事業 《企画課》	三遠南信地域連携ビジョン重点プロジェクトの実施件数 (件)	14 (H30実績)	28 R2.6頃確定	28	28	28
217 遠州地域の各市町との連携による共通課題の解決							
	・広域行政推進事業 《企画課》	遠州広域行政推進会議での調査・研究件数 (累計) (件)	7 (H30実績)	9 8	11	13	15
218 「しずおか型特別自治市」の推進							
	・大都市制度調査研究事業 《企画課》	特別自治市の法制化に向けた国への働きかけ回数 (累計) (回)	11 (H30実績)	13 14	15	17	19
⑥ 持続可能な開発目標 (SDGs) の推進							
219 SDGsの戦略的な推進							
	・浜松市総合計画推進事業 《企画課》	SDGsプラットフォーム会員による会員間交流イベント等の回数 (回)	(R1新規事業)	- -	5	7	9

※表中、下線標記があるものは累計を示す。



浜松市
HAMAMATSU CITY

浜松市戦略計画 2020

編集・発行：浜松市企画調整部企画課

発行年月：令和2年6月

住所：〒430-8652 浜松市中区元城町103番地の2

TEL 053-457-2241 FAX 050-3730-1867

E-mail：kikaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

URL：<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/>